



～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～

し ぶ し

2009

1

JANUARY

平成 21 年 1 月号
鹿児島県志布志市

CONTENTS No.37

・新年賀詞	・ 2	・レジ袋有料化に向けて	・ 20	・市からのお知らせ	・ 34
・まちの話題	・ 8	・市民の広場	・ 30	・暮らしのカレンダー	44



平成 21 年志布志市成人式 (二十歳の志も新たに元気一杯の新成人の皆さん)



1月1日、岳野山より志布志湾を望む

新年賀詞

志布志市が誕生して早くも3年経ちました。この間様々な地域課題が一つひとつ解決に向かっていくことは、市民の皆様のご理解とご協力の賜と深く感謝するところです。

平成20年に一番印象的だった漢字は「変」という字が選ばれたという報道が昨年末にありました。アメリカは今年1月新しく就任する大統領に「チェンジ」というキャッチフレーズを掲げたオバマ氏を選び、これからの変化を大いに期待させることとなりました。オバマ氏が大統領選挙勝利演説会で述べた演説内容が印象的でしたので、その一部を紹介します。

「私たちが求めていた変化は、ただこの勝利だけではありません。この勝利はただ求めていた変化を実現させるための、そのチャンスを得たに過ぎないのです。そして以前と同じようなやり方に戻ってしまったり、変化の実現などあり得ません。そして皆さんなしでは変化は実現しません。社会に奉仕するという新しい意欲が無くては、自分を捧げるといふ新しい精神が無くては変化は実現しないのです。だからこそ、私たちは今新しい愛国心を呼び覚ましましょう。新しい責任感を呼び覚ましましょう。私たち一人ひとりがもっと参加して、もっと一生懸命努力して、自分だけの面倒を見るのではなく、お互

いの面倒を見るようにしましょう」世界とアメリカの変化を予測させるオバマ氏の素晴らしい演説でした。

さて、志布志市では昨年どんな変化があったかを振り返ってみると、2月には都城志布志道路の松山く有明北間、約4kmの開通式が行われ、この道路全長40kmの内8kmが通行可能となりました。5月には有明町蓬原にある普現堂湧水群が、「平成の名水百選」に選ばれました。8月には子供たちの食育の拠点となる「志布志市学校給食センター」が完成し、衛生的、効率的な環境のもとで、安全・安心な3000食の給食を配食できるようにになりました。10月には国営曾於南部農業水利事業通水式が鹿児島県知事をはじめ、多数の来賓をお迎えして有明町野神で行われ、4000畝の畑地灌漑事業が本格的に始まりました。先行している東部地区とあわせると9000畝を超える畑で水を活用した農業が始まりますので、この地域の農業が大きく飛躍するものと思われれます。

また、ねりんピック2008鹿児島マラソン交流大会が開催されました。全国から元気な高齢者300人を始めとする、1300人の方々をお迎えして賑やかに開催できました。このように元気な高齢者のあふれるまちにしようと改めて決意したところです。

また、子どもたちの活躍も目覚ま

しい一年でした。市内の中学生が水泳や走り高跳びで全国大会で優勝しました。ひよっとすると、4年後のロンドンオリンピックの日本代表として出場するかもしれません。みんなまで応援しながら楽しみにしたいと思います。そして「まつやまキッズ合唱団」17人がイギリスのリバプールに、国際青少年音楽祭事業で招かれ、わがまちのイメージソング「フロム志布志」他4曲を堂々と披露して国際交流の一翼を担いました。

このように、様々な変化を感じさせた一年でしたが、昨年夏以降、アメリカに端を発した世界同時不況の波が、日本に、そして志布志にも押し寄せてきています。このことは、100年に1度の世界大恐慌になるかもと言われています。一日も早い回復を祈りつつできる限りの対応をして、市民の皆さんの生活環境を守っていきたくと考えます。しかし、行政でできることは限られていますので、どうか市民の皆様の辛抱と踏ん張り、奮闘を願って止みません。

また昨年7月には国民健康保険税の改定が行われました。このことは、高齢化の進展や医療の高度化に伴い、医療の給付費が5割増えるというもので、制度維持のために止むを得ず一般会計からの補てんを行う改定をしましたが、今後再び改定をお願いしなければならぬことも予想されます。この対策については、市

民の方々を含めた「ひまわり元気委員会」を立ち上げました。この委員会でのご提言をいただきながら21年度から、全市民の協力のもと健康増進策に取り組みもうと思えます。そして、現在予測している5割の医療給付費の伸びを、1割でも2割でも下げ、将来的にはマイナスにしたいところです。そのために、今年を「健康づくり元年」として位置づけ、取り組みを開始いたします。このことが実現すれば、市民の皆さんの健康度がグッと高まりますし、負担の度合いも低くなります。何より市民の皆さんが健康であることで市全体の幸福度が高まるものと信じます。

もちろん、世の中悪いことばかりではありません。「朝の来ない夜は無い」のたとえどおり、どこまでも景気が下向きのまま続くことは無いものと思えます。志布志市では、長年待ち望んでいた志布志港新若浜地区がいよいよこの3月には開港しますし、そこに至る道路も着々と整備が進んでいます。私たちはその芽をしっかりと育てるのだという「志」を高く掲げて、明日の志布志を作っていくねばなりません。今年も引き続きのご理解ご協力をお願いいたします。市民の皆様お一人お一人が、お健やかで幸多き日々をお送りくださいますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

平成21年元旦 志布志市長



2月16日～20日 県下周駅伝で市内選手活躍



3月23日 流失した松山橋が完成しました



3月24日 四浦小学校の休校式



4月24日 「しぶしの日」の志の発表の様子



4月29日 しぶしお祭

3月23日 流失した松山橋が完成しました

松山橋は、二級河川菱田川に架かる石橋（めがね橋）で、馬場自治会の生活道路として活用していましたが、平成18年7月5日の深夜の大雨で流失しました。流出から1年9か月の間、橋の無い生活に地元住民は大変不便を強いられました。石橋は幅員が3・5mと狭かったのですが、新しい橋は幅員が5mと広い橋となりました。

3月24日 四浦小学校が休校

明治11年開校し平成20年に創立130周年を迎える四浦小学校の卒業式・休校式が行われました。同小学校は平成12年から2年間休校後、平成14年に再開し、計453人の卒業生を送りだしました。卒業式時点には全校児童が9人で、そのうち4人が特認校制度を利用していましたが4月からは自宅のある小学校へ帰り、また、残る4人も引っ越しなどにより、児童がいなくなり再び、休校となりました。休校式では地域住民が見守るなか、児童9人が運動会や英語劇のオペレッタなどの思い出を発表しました。

4月19日 お祭迎祭リモニュメント除幕式

大浜緑地公園で2体目のお祭迎祭り記念モニュメント「出会い」の除幕式が行われました。このモニュメントは、平成19年のお祭迎祭りで、新生児の健やかな成長を願い、65人が参加した子ども灌仏会の記念に作成したものです。

4月24日 「志のあふれるまち」志布志市を目指して「しぶしの日」

記念イベントでは、オープニングでチームありあけどっこいしょによるフロムしぶしの合唱とヨサコイの披露のあとに以前公募した『志のシンボルマーク』が発表されました。このシンボルマークは北は青森県から南は沖縄県まで応募総数181点の中から選考委員会で選ばれました。志布志市の「S」をモチーフに市民一人ひとりが慈愛の精神を持ち、志を掲げて未来へ邁進する姿を表現したもので、志が市民の心の中に息づく様子をあらわした親しみのもてるものです。今後、このシンボルマークの活用により、志のあふれるまちづくりを更に推進してまいりますので、どうぞ市民の皆様もこのシンボルマークを可愛がってくださいますようお願い致します。

4月26日 志布志の歴史を満喫しました

お祭迎祭りウィークの一環として、市外の方に志布志の魅力を知ってもらおうと「志のまち歴史散策バスツアー」を行いました。鹿児島市など県内各地から44人の参加があり、志布志の歴史を満喫しました。

4月29日 しぶしお祭

お祭迎祭りが盛大に開催され、宝満寺を中心とする祭り会場は約6万人の人出で大変にぎわいました。太鼓や踊り連、ヨサコイなど約1000人がパレードを行い、沿道の見物客と一体になり祭りを盛り上げていました。花嫁を馬の背に乗せ、花婿が手綱を引いたしゃんしゃん馬が市街地を練り歩くと祭り会場は大いに盛り上がりました。護衛艦「やまゆき」「まつゆき」の一般公開では体験航海もあわせて3000人の家族連れなどが訪れていました。また、志布志小学校グラウンドで開催した『おいしぶし！たのしぶし！～志布志ふるさと市場～』は、抽選会なども行われ多くの人出でにぎわっていました。

1月4日 成人おめでとう二十歳の出航

1月4日、市文化会館で成人式が開催されました。一昨までは旧町ごと（松山町・志布志町・有明町）行われていた成人式ですが、昨年より合同での開催となりました。昭和62年4月2日から昭和63年4月1日生まれの方が対象で、市内で556人が大人の仲間入りをしました。

1月6日 平成20年消防出初式

城山総合公園多目的広場で、平成20年消防出初式が行われました。消防団ラッパ隊による演奏で413人の消防団員が入場行進を行いました。観閲の後に行われた訓練では、松山方面隊尾野見分団が規律訓練を行い、その後、山重小学校の少年消防クラブが規律訓練を披露しました。

1月29日 読売福祉文化賞2007年受賞

読売新聞社東京本社で、読売福祉文化賞2007年の表彰式が行われ、しぶし夢しづく工房が大賞3件に選ばれ、賞状や活動支援費を受けました。これは、県特産のイモ焼酎造りを地元酒造会社や農家の協力を得て、原料のサツマイモや米の栽培、収穫、焼酎の仕込み、瓶詰、ラベル張りまで全工程に利用者が携わっていることが、高く評価されたものです。九州から大賞が選出されたのは、初めてになります。

2月3日 県内一早いダゴ祭り

田之浦山宮神社で鹿児島県内で一番早いといわれるダゴ祭りが行われました。ダゴ花は米粉でつくった色鮮やかな団子で、今年は同校区の11自治会と田之浦小学校児童の作った計12本の「ダゴ花」がお宮に飾られました。また、お宮前の広場では、同神社に伝わる神舞26段のうち7段が神舞保存会により奉納されました。神舞が終わると、飾られていたダゴ花が境内に運ばれ、多くの見物人が我先にと手を伸ばしダゴを手にしていました。

2月15日 都城志布志道路の松山～有明北間の4kmが開通

松山～有明北間の開通式が、有明北IC付近で行われ、供用を開始しました。これにより曾於市末吉町から有明北までの約8kmが通行可能となりました。通り初め式では、やっちく松山藩によるアトラクションや来賓の方々によるテープカット、伊崎田小学校児童らの手によるくす玉割りが行われ、関係者による通り初めが行われました。また、2月10日には開通を記念したイベントとしてウォーキング大会が開催され、約800人という多くの市民等の参加があり、この道路に寄せる期待の大きさを感じさせました。志布志市のさらなる発展にむけて早期の全線開通が待ち望まれます。

2月16日～20日 第54回鹿児島県下周市郡対抗駅伝競走大会

県下周駅伝（南日本新聞社主催）に曾於地区代表として、志布志市から8人の選手が参加しました。完全優勝した始良チームと連日肉薄するレースが続き、曾於チームは総合2位という素晴らしい成績を残すことができました。

2月23日～24日 生涯学習フェスティバル

～出かけよう集いの中へ広げよう学びの輪～を大会スローガンにした平成19年度の生涯学習フェスティバルが、市文化会館で行われました。学習発表を中心とした生涯学習グランドフィナーレでは、約2千人の市民が生涯学習の楽しさを満喫しました。



1月6日 消防出初式



1月13日 ジョガー駅伝の小学生たちの力走



1月29日 夢しづくが読売福祉文化賞2007を受賞



2月3日 田之浦山宮神社のダゴ祭り



2月10日 松山～有明北間開通ウォーキング大会



7月4日 市文化会館でのホールコンサート

音楽は心をつないで！国際青少年音楽祭

アイルランドから、「アイルランド・ユース・ストリング・オーケストラ」総勢26人が7月3日から7日まで志布志市内にホームステイをしながらコンサートや学校交流を行い、ヨーロッパの音楽と文化の交流を行いました。7月4日のコンサートには、地元の香月小6年生75人のほか有明中合唱部13人、まつやまキッズ42人も出演しました。また、音楽経験者の入江英美さんと池ノ上祐子さんもアイルランドのメゾプラノ歌手、サーニャ・キョウさんの歌唱指導をうけ歌声を披露しました。

7月26日、27日 志布志みなとまつり2008

7月26日、志布志みなとまつりの前夜祭が志布志港の特設会場で開催されました。バンドやフラダンスなども披露されたほか志布志市出身の歌手水上卓さんのコンサートも行われました。翌7月27日に行われた本祭では、ダグリ岬でマリンスポーツ体験が行われ、バナナボート等に多くの家族連れや若者が集まりました。また、巡視船「おおすみ」の体験航海やさんふらわあクルージングには大勢の家族連れが乗船しました。ステージでは「ハンヤよさこい」と、地元の和太鼓グループの音楽や踊りに、会場全体が熱くなり、観客が一つになりました。花火大会では、今年は、仕掛け花火が充実しており、花火が上がるたびに、観客から歓声が上がっていました。会場には10万人の人出があり、大変にぎわいました。



7月27日 みなとまつり本祭の踊ろう会の様子



8月26日 志布志市給食センターの落成式

8月26日 志布志市給食センターが落成

子どもたちの食育の拠点となる、志布志市給食センターが完成し、約150人が見守る中、落成式が催されました。落成式では、関係者によるテープカットやくす玉割り、市長による稼働スタートボタンなどのセレモニーが行われました。新しい給食センターは、旧有明町役場跡地（有明小学校近く）に建設されたもので、広さは2148平方メートルで、1日3000食の給食を作る能力があります。

9月22日 無事故を願って1000人立哨

9月22日、秋の全国交通安全運動期間にあわせて恒例の「1000人街頭立哨」が実施されました。権現橋から菱田橋東交差点までの国道220号線6キロメートル程の区間に学校や自治会、企業団体の皆さん1800人余りが、沿道からドライバーや通学する児童・生徒に交通安全を呼びかけました。恒例のパレードは志布志警察署での出発式のあとパトカーの先導で「交通事故無し隊」のオートバイなどが道路を走り、ドライバーや沿道の方たちに交通安全をアピールしていました。



9月22日 1000人街頭立哨に参加する子ども達

10月26日 ねんりんピック鹿児島2008 マラソン交流大会

第21回全国健康福祉祭「ねんりんピック鹿児島2008 マラソン交流大会」と第4回しづしポートマラソン大会が、志布志運動公園陸上競技場を中心に開催され、ねんりんピック代表選手とポートマラソン大会の出場選手総勢1264人の参加がありました。大会では、ファミリー・3キロ・5キロ・10キロ・ハーフのそれぞれの種目が行われ、1歳8か月の幼児から84歳の高齢者まで世代を越えた参加者が、潮風を感じながら、緑の大地を踏みしめて、志布志の自然を満喫して快走しました。ねんりんピックマラソン交流大会には、鹿児島県の代表選手として市内の前田泰郎さんが70歳未満男子10キロに出場し37分45秒で入賞。竹下続さんが5キロ70歳未満男子に出場し27分38秒で完走するなど、健脚を披露しました。



10月26日 多くの方が参加したねんりんピック

5月11日 第2回しづし天然ハモまつり

志布志漁業協同組合で志布志湾のハモをPRしようと「第2回ハモ祭り」が開催されました。会場では志布志湾で水揚げされた新鮮な魚介類をはじめ、加工品や農産物が販売され、市内外から訪れた約2500人の人出で賑わいました。また、地元飲食店によるハモ料理販売では、各店趣向を凝らした料理が販売されていました。

6月1日 第3回土砂災害全国統一防災訓練

志布志町安楽上門地区で第3回土砂災害全国統一防災訓練が行われ、南部消防署や志布志警察署、市消防団志布志方面隊の協力のもと市民約50人が参加しました。近年の土砂災害では、警戒避難に対して避難勧告等を的確に行うことや災害時要援護者の避難支援等が課題となっています。梅雨前線による集中豪雨で土砂災害が発生したとの想定で行われ、情報伝達等の確認を行いました。

6月9日 海洋冒険家中里尚雄氏 特別講演会

通山青少年館で海洋冒険家で世界屈指のプロウィンドサーファーの中里尚雄氏の「自然とひとつ」と題した特別講演会が行われました。中里氏は、人間が捨てたビニールやプラスチックが海を漂流し、それをウミガメが好物のクラゲと思いきって食べて死んでいくなど子どもたちに分かりやすく自分たちにできる環境問題を話しかけました。講演の後には子どもたちは、中里氏と記念写真を撮影したりサインをもらうなど交流を図っていました。

6月16日 志布志市管工事サービス連絡協議会と災害発生時の協定

市役所で、志布志市管工事サービス連絡協議会（高吉修会長15社）が市と、災害発生時の応急対策に関する協定を締結しました。この締結で、災害時のインフラ整備に水道施設の応急対策も加わり、市民の生命・財産を守る使命の中で災害時に適切かつ迅速な対応が可能になりました。

操法大会が開催されました

6月15日、有明方面隊、6月24日、松山方面隊、7月6日、志布志方面隊でそれぞれ操法大会が行われました。各大会とも、出場した団員は日頃の練習の成果を発揮していました。

7月2日 小規模校の集合学習

森山小学校に潤ヶ野小学校、八野小学校、森山小学校、田之浦小学校の3・4年生が集まり、集合学習を行いました。体育館で行われた交歓会では、子どもたちが各学校の紹介を行い、レクリエーションで親睦を深めました。授業や合同学習などで、普段はできない体験を楽しみました。

7月20日 安心安全なまちづくりにむけて

心でつなぐ「あんしん志布志・大崎、フェスタが志布志警察署および大浜緑地公園で行われ約8000人の人出で賑わいました。これは、市民に防犯や交通安全の意識を高めてもらおうと開かれたもので、オープニングでは、小・中学生や地域の代表が、安全で安心して暮らせる地域づくりに努力しますと「あんしん・あんぜん宣言」を発表しました。その後、機動隊によるテロ対処訓練などが披露されました。大浜緑地公園内では様々な体験コーナーや音楽隊の演奏や床下商法詐欺の寸劇などを訪れた観客は楽しんでいました。



5月11日 第2回しづし天然ハモまつり



6月1日 防災訓練の様子



6月9日 通山青少年館で環境学習会を開催



6月16日 市管工事サービス連絡協議会と協定



7月20日 あんしん志布志・大崎フェスタ



給食センター配送車のキャッチフレーズ

優秀賞の紹介

みんな笑顔に！おいしい給食

7月に募集した新給食センター配送車のキャッチフレーズで、泰野小学校6年吉留瑛大さんの作品です。

ネオン管でイルミネーション
12月30日から元旦にかけて、市役所北側にある岳野山山頂付近で、ネオン管300本によるイルミネーションが点灯されました。
このイルミネーションは岳野山山頂に十二支の石像を設置した十二支会が、宮崎の業者が地域おこしにネオン管を無料で貸していること聞き、青年部（猜野弘樹会長）が企画、設置したものです。
12月30日は、早朝から一日かけてネオン管を設置しましたが、山頂を幻想的に彩るイルミネーションに猜野さんは「思った以上にきれいな光で、見に来た方にも喜んで頂き嬉しかった。また機会があったら挑戦してみたい」と話していました。



ネオン管のイルミネーションに取り組んだ皆さん



石蔵を使った幻想的なイルミネーション

石蔵を使った幻想的なイルミネーション
12月8日、鹿児島アリーナで開催された鹿児島県警察柔道・剣道大会の柔道で、志布志警察署が初優勝しました。この大会は、県内の28警察署と警察本部各部及び警察学校が出場して行われたものです。
昭和31年から開催されている伝統ある大会に、志布志警察署は今年初めて両種目に出場して優勝するという快挙となりました。
監督の鈴康孝巡査部長は「今年3月に退職予定で、長年若い警察官や地域青少年等の柔道指導に尽しましたが、現役最後に大会に花を添えることができました」日夜、市民の安全を守るという義務の中で稽古を積んでの優勝おめでとうございました。



市役所に優勝の報告に来ました



きれいな花で志布志市を訪れる人を出迎えます

平成21年消防出初式
1月6日、志布志運動公園多目的広場で、平成21年消防出初式が行われました。
消防団ラッパ隊の演奏で380人の消防団員が分列行進で入場しました。その後、志布志方面隊安楽分団と田之浦分団、山重小学校少年消防クラブが規律訓練を披露しました。
前川での放水演習では多くの市民が見学に訪れていました。また、市文化会館で行われた表彰状授与式では、118人の消防団員と3消防分団に表彰状が贈られました。
常日頃から尊い市民の生命と貴重な財産を守るため、日夜活動を行う消防団員の皆さんの活躍に感謝いたします。



晴天の下行われた消防出初式



製作者の溝口さん（前列右から2人目）と関係者の記念撮影

県下一斉飲酒運転根絶運動
12月10日、県下一斉飲酒運転根絶運動に伴い、市内各地で交通安全母の会によるキャンペーンが行われました。
志布志地区は国道220号線沿いの上天神、有明地区はハーティながやまとAコープあおぞら店、松山地区は松山産産下の道路で飲酒運転の撲滅を呼びかけました。
県下における飲酒運転の事故は122件（平成20年11月末現在）発生しており、未だに飲酒運転が後を絶ちません。
飲酒の機会の増加する年末を控えていることから、チラシ等を配付して飲酒運転根絶への理解と協力をお願いしました。



志布志地区で行われたキャンペーンの様子



表彰を受けた田浦さん（左）と山下さん（右）

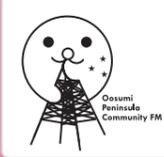
県体育指導委員表彰
11月8日、奄美市名瀬の奄美振興会館で、第44回県体育指導委員研究大会が開催され、県内で活動する体育指導委員並びに社会体育関係者等約400人が参加しました。
この大会で平成10年から現在まで体育指導委員として活躍されている山下ちづ子さん（左）と田浦天志さん（右）が県体育指導委員表彰を受けました。
受賞した体育指導委員の二人は「この表彰を機に、今後、さらに市のレクリエーション・スポーツの普及活動及び資質向上のため協力していきたいと思えます」と話されました。これまでの活躍に感謝するとともに今後の活躍を期待します。

石蔵イルミネーション

新橋地区ふるさとづくり委員会（野村広志委員長）では、石蔵利用活性化委員会を中心として石蔵イルミネーション事業を企画しました。
この石蔵（そ鹿児島農協所有）は昭和4年に築造されており、地域の財産として活用されています。
12月20日、交通安全協会松山支部や防犯協会、やっちく市中見廻り隊などと連携して、交通安全・防犯パトロールを行ったあと、石蔵内で様々なイベントが催されました。
イルミネーションのデザインや設置に携わった古渡真一さんは「全体のバランスと配色に気を遣いました」と話していました。

美しい花がお出迎え！

12月2日、志布志市造園建設業協会（又木道二会長、会員6社）が、さんふらわあフェリーターミナル前の大型プランターに数種類の花の苗を植えました。
これは、平成16年から同協会によって行われているもので「ここはフェリーを降りた人が最初に通る『市の顔』なので、きれいな花で出迎えたい」ということから始まりました。現在ではお盆前とお正月前の年2回実施されています。
会長の又木さんは、「この花を見て喜んでもらえるのが嬉しい。今後も続けたい」と話していました。当日は寒い中での作業、お疲れ様でした。



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz

交通被災者たすけあい協会に寄付
12月22日、志布志小学校1年生児童が、志布志警察署を訪れ県交通被災者たすけあい協会に寄付を行いました。これは、小学校の運動会行事で交流を深めた家族が、クリスマスに集まって開催した懇親会で「皆で社会に恩返しをしたい」と、保護者の号令で始まったもので、現金約1万5000円と図書カード3000円が集まりました。寄付に訪れた子どもたちに警察署長から感謝の言葉と、交通事故に気がつけるよう子ども達にメッセージが贈られました。お小遣いを寄付した、野元蓮さん等9人は「私達のお小遣いお役に立てたらうれしいです」と話していました。



仙名節男警察署長を通じて協会に寄付が行われました



親方（右から3人目）と記念撮影を行いました

玉ノ井部屋に入門
12月12日、志布志中学校を玉ノ井親方（元関脇初代栃東）が訪れ、玉ノ井部屋に入門が決まった森大貴さん（15歳）と面談しました。森さんは、相撲の経験はありませんが中学1年生の時から柔道を始め、現在は身長177cm、体重97kgと体格にも恵まれています。森さんは、今後、玉ノ井部屋に行き、新弟子検査を受けて相撲の世界に入り、稽古を積み、早ければ今年の5月場所から番付に名前がでます。玉ノ井親方と面談した森さんは「関取を目指して一つずつ勝っていききたい」と抱負を述べました。森さんの活躍を期待します。

ドラゴンカップで市内の選手が活躍しました
11月30日、鹿児島県体育館で開催された「第12回南日本ドラゴンカップ空手道選手権大会」の小学1年ソフトラクラスの部に出場した山口尚哉さんが準優勝しました。山口さんは沖縄空手正会館志布志道場（内山大士師範）に3歳から通い稽古を積んでいます。同道場では毎週水曜日に志布志体育館、土曜日に志布志武道館で「実戦空手を通じて心身ともに強くなり、他人の痛みが分かる人間、社会で通用する人間」を目指して稽古を行っています。準優勝した山口さんは「うれしかったが次は優勝を目指して頑張りたい」と抱負を話しました。



守礼を子どもたちに伝える沖縄空手正会館志布志道場



大会での入賞を喜ぶ有明支部の皆さん

また、同大会には極真会館有明道場（稲付辰昭支部長）からも多くの選手が出場し各部門で優秀な成績を修めました。同道場では、毎週水曜日と金曜日に有明町野井倉にある道場で約30人の道場生が練習を行っています。なお、結果は次のとおりです。（敬称略）皆さんのさらなる活躍を期待します。

● 高校軽量級準優勝	松崎 亮典
● 高校中量級準優勝	前迫 燈
● 小学1年女子の部優勝	楠田 楓華
● 幼年の部準優勝	楠田 真央
● 壮年40歳以上の部3位	前迫 敏朗

生徒会で門松を作成 宇都中
12月23日、宇都中学校の正門前に立派な門松が目見えました。これは、約2週間かけ同校の生徒会役員が準備し制作したもので、昨年までは地域の方から寄贈されていた門松を、今年は自ら製作したものです。材料はPTAが準備しましたが、製作は生徒会執行部と専門部長が、保護者や地域の方等に聞いたり、インターネットで調べたりしてデザイン等に工夫を凝らしました。生徒会長の鈴木治さんは「生徒だけでオリジナルの門松が作れるかという不安がありました。作り始めると門松作りの苦労がわかり、改めてPTAや地域の方のバックアップに感謝しました」と話しました。



竹の先端部分の「そぎ」の製作等工夫して作った門松



ピッチングの実演には子どもたちも保護者も驚いていました

「心の教育の日」特別講演会
12月5日、潤ヶ野小学校で道徳の授業を参観し、心に残ったことを家庭で話し合うことを目的にした「心の教育の日」が行われ、同校の卒業生の上平昌弘さんを講師に『なにくそ魂』がほくを育てた」という演題で教育講演会を開催しました。上平さんは1歳の時に牛のエサを裁断する機械に右腕を挟まれ切断するという大けがを乗り越え、小学校時代から現在に至るまでソフトボールを通して活躍しています。上平さんは「努力してもうまくいかないことはありません。それを人のせいにならずにさらに努力してほしい」と熱いメッセージを送りました。



千歳会の方が丁寧に作り方を教えました

地域の高齢者として縄作り
12月19日、八野地区農業構造改善センターの広場で、八野小学校（小出水芳子校長）の子ども達が地域の高齢者サークル千歳会（池添力会長）の指導のもと、しめ縄づくりを体験しました。青空の下、全校児童11人が挑戦したしめ縄作りは、最初は慣れない手つきでしたが、千歳会の方が一人ひとり丁寧に指導したため次第に慣れ、最後は全員立派なしめ縄ができました。しめ縄作りを体験した4年の鈴木公崇さんは「おじいちゃん達に親切に教えてもらったので、上手にできました」と思います。家に飾るのが楽しみです」と笑顔で話していました。



潮風を浴びながら力いっぱい砂浜を走る子どもたち

海辺を使って持久走大会
12月5日、通山海岸で、恒例の通山小学校の校内持久走大会が実施されました。同校では、市内でも海岸に近い学校ということで、ウミガメの放流事業や海岸の清掃など様々な海辺を使った取り組みを行っており、その一環として約20年前から海岸での持久走大会が行われています。当日は、保護者をはじめ地域の方など約100人が応援する中、子どもたちは声援と潮風を全身に感じながら一生懸命走り続けました。なお、今シーズンは台風の影響がなかったため大きな砂のうねりもなく走りやすいようでした。



活躍の報告を行う立山さん

日本ジュニア選手権等で活躍

10月に鳥取県で開催された第24回日本ジュニア選手権、大分で開催された第63回国民体育大会で神村学園高校3年生（有明中出身）の立山紀恵さんが、女子100m走等で準優勝するなど活躍しました。

12月19日、市役所にその報告に訪れました。立山さんは「大学進学後は更にトレーニングを積み、インカレで優勝できるように力を付けていきたい」と抱負を述べました。立山さんの今後の活躍に期待します。

毎年全国各地の茶産地で開催される全国茶品評会が、昨年8月熊本県益城町で開催され、審査の結果、蒸し製玉緑茶の部において、産地賞2位を受賞しました。また、普通煎茶では産地賞第3位と躍進しました。また、昨年9月に審査の行われた、県茶経営改善コンクールでは上室義和さんが最優秀賞農林水産大臣賞を受賞するなど多くの方が受賞しました。全国茶品評会受賞者は、10月4日に熊本県益城町で開催された第62回全国お茶まつり大会にて、県茶品評会及び県茶経営改善コンクール受賞者は、11月15日に鹿屋市にて開催された平成20年度鹿児島県茶業振興大会inかのやお茶まつりにてそれぞれ表彰されました。



第62回全国茶品評会蒸し製玉緑茶の部特別賞受賞者（志布志市抜粋）		
等級	氏名	概評
1	中本 善和	(社) 日本茶業中央会会長賞
1	(株)中本製茶 中本善尚	全国茶生産団体連合会会長賞
1	重留 久継	全国茶商工業協同組合連合会理事長賞

平成20年度鹿児島県茶経営改善コンクール特別賞受賞者（志布志市抜粋）		
順位	氏名	賞状
1位	上室 義和	最優秀賞 農林水産大臣賞
2位	いづは 豊國有明	優秀賞 九州農政局長賞
3位	原田 あけみ	優秀賞 鹿児島県知事賞
5位	東八重 勉	優秀賞 全国茶生産連会長賞

全国茶品評会及び県茶品評会・県茶経営改善コンクール



三方良若浜緑地清掃

12月14日朝、NPO法人三方良の呼びかけで、若浜中央緑地のごみ拾いや雑草伐採など清掃ボランティアが行われました。今回の活動は、帰省客などさんふらわあ利用者が気持ち良く利用していただきたいという思いを込めて実施されたものです。当日は、会員をはじめ、志布志港湾振興協議会、一般参加者など65人の参加があり、参加者の皆さんが精力的に作業された甲斐もあって、若浜中央緑地はとても綺麗になりました。

企画した高吉修さんは、「志布志港の利用者が気持ち良く利用していただけるよう定期的に清掃を行っています。今後も活動を続けていきたいと思います」と話していました。

ボランティア活動を行った皆さんと作業風景



熱気球が志布志市をフライト

12月28日、蓬原開田から野井倉開田へ向けて熱気球が飛行しました。これは、市青年団の坂口潤成さんが、学生時代に熱気球をはじめ、社会人になりライセンスを取得して「大好きな祖父に熱気球を飛ばすところを見せてあげたい」と、平成19年に故郷に帰ったのをきっかけに実現させたものです。今回の熱気球のフライトは前例が無いコースだったため、坂口さんは昨年8月から4か月かけて、フライト許可手続き等の準備をしました。当日は、早朝から青年団や気球仲間とともに準備を行い念願の故郷での初飛行を行うことができました。

愛知県の師匠から借りてきた気球を飛ばしました

11月29日、志布志市農村環境改善センターで、志ふれあい交流会in志布志市が開催されました。この交流会は、志のネットワーク青年塾の研修が昨年から志布志市で行われるようになったことで始まり、今年で2回目の開催になります。幕末から明治初期の長岡藩の教育にまつわる故事「米百俵」を題材にした塾生による演劇と志ネットワーク代表上甲晃氏の「米百俵に学ぶ」と題した基調講演が行われ、塾生の熱の入った演技や上甲晃氏の心訴える講演に、来場者からは「現在の社会情勢と重なる。視点を変え、前向きに頑張っていきたい」との意見が寄せられました。



塾生による「米百俵」の迫真の演技

12月21日、志布志区公民館が主体となり、志布志の玄関口となる県道志布志福山線を関屋口交差点から大原交差点まで約1.3kmの歩道及び植栽等の伐採清掃作業をボランティアで行いました。これは、年末年始に志布志市に帰省する方や観光等に訪れる方が気持ちよく通行できるようにしようと企画したものです。志布志区公民館関係者や沿線住民、つわぶき、建設業12社及び市職員など約250人で2時間半かけて行われた作業で沿道はすっかりきれいになりました。参加された皆さんお疲れ様でした。

ボランティアの手で県道清掃

多くの方の手により沿道はきれいになりました



若葉会がティーバッグを開発

12月13日、市内の若手緑茶生産者でつくる若葉会（堀口俊会長）が鹿児島市の天文館でティーバッグ入りの緑茶の展示販売を行いました。これは、自分でいれる緑茶（リーフ茶）の消費拡大を図るため、同会が昨年1月から県の委託事業で手軽に飲める良質の緑茶ティーバッグの開発を行ったものです。

原料には、高級な一番茶を使い葉を細かく砕く事で、色味がうまく出るように工夫したほか、パッケージも若者にも受け入れられやすいデザインを採用しました。

堀口会長は「手軽さとリーフ茶本来のおいしさが好評でした」と商品化に向けて自信を深めていました。

試作品300個は5時間で販売を終了しました

第2回ふるさと再発見バスツアー

12月18、19日に「より多くの方に自分たちの「まち」のを知ってもらい、ふるさとへの愛着を深めてもらおう」と市内の方を対象としたバスツアーが行われました。

参加者はそれぞれ、18日に「歴史と観光をテーマに大慈寺や松山城址など、19日に「食と産業」をテーマに伊崎田ファームポンドや若潮酒造など、市内の名所・事業所を見学しました。今まで知らなかった場所や日頃個人では足を踏み入れることができない場所を見学した参加者からは「本当にふるさと再発見だった。身近にこんなにも素晴らしい場所があるなんて驚いた」等の感想がありました。



知っているようで知らない「志布志市」の魅力を再発見！



青年サンタがまちにやってきた

12月24日のクリスマススイブに市青年団連絡協議会（堀口義仁会長）の団員11人が扮するサンタクロースとトナカイの一行が子ども達にプレゼントを届けました。

これは、殺伐とした世の中で、子ども達にクリスマスの楽しい思い出を提供し、夢を持ってもらおうと青年団が企画したものです。

申込みのあった家庭にサンタクロースが訪れて、あらかじめ各家庭から預かったプレゼントを手渡しと「本物のサンタクロースが来た！」と子ども達は大喜びでした。

堀口会長は「喜んでいただけて嬉しかった。今後もこのような活動を続けていきたい」と話していました。

サンタクロースと記念写真を撮りました



松山の自然を感じながら歩く参加者

ふるさと寒中歩こう大会 in 松山

12月14日、第3回『ふるさと寒中歩こう大会』が開催されました。

今年は、初の松山コースで、天候にも恵まれ、3歳から76歳までの方136人の参加がありました。

参加者は、やっちくふれあいセンターを出発し、宮田山方面から城山総合公園に向かい、そこで各自持参したお弁当を食べた後、やっちくふれあいセンターへ帰る約13キロの道程でした。

参加した子ども達は、さまざまな年齢層と交流を図りながら松山コースを楽しみ、ふるさと志布志を歩くことによって郷土意識が高まり、充実した一日を過ごしました。

人権作文コンテストで入賞

平成20年度「第28回全国中学生人権作文コンテスト鹿児島県大会」「第12回小学生人権作文コンテスト」に、173校、2493編の作品が応募され、市内の6人の小中学生の作品が入賞しました。

これは、法務省と全国人権擁護委員連合会が、次代を担う小・中学生が人権問題について考え、作文を書くことによって、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的として、作文コンテストを実施しているものです。なお、県大会の入賞作品（最優秀賞及び優秀賞作品）は、作文集としてまとめられ、県内の小・中学校及び教育関係機関などに配布されます。

県大会表彰の小学生高学年の部で優秀賞となった八野小学校6年の飛松春香さんは「優秀賞をもらえて嬉しかった。これからも、この作文に書いたように、みんな同じ友達として接していきたい」と話していました。

また、いじめを題材にした「生きる」ということ」で、県大会奨励賞を受賞した田之浦中学校2年の千崎愛美さんは「いじめ」というものは、とても残酷で苦しいものです。そういう時こそ助けてくれる家族や友達のおかげが、大切さ・大切さに気づかされました。この世からいじめがなくなるように、これからもいじめ問題には真剣に取り組んでいきたい」と話していました。



抱負を述べる津曲さん

成人式おめでとう二十歳の出航

1月4日、市文化会館で成人式が開催されました。

今年の新成人は、昭和63年4月2日から平成元年4月1日生まれの方が対象で、市内で517人が大人の仲間入りをしました。

式典には新成人389人をはじめ関係者が多数出席し、厳かに行われました。

オープニングアトラクションでは、市内の又木政考さんと紀成さんの兄弟による祝儀舞が行われ、新成人の門出に花を添えました。

式では新成人を代表して福岡県の大学で薬学部を専攻されている津曲康輔さんが、凶悪な事件が多発している現状の中でもう一度命の尊さについて考えるべきであり、今まで育ててくれた家族や地域社会に感謝の気持ちを述べました。

式典の後、地区ごとに記念撮影を行いました。新成人のみなさん、ご成人おめでとうございます。



有明地区の新成人の皆さん



松山地区の新成人の皆さん



志布志地区の新成人の皆さん



県大会表彰奨励賞
題：「生きる」ということ
田之浦中学校2年 千崎愛美さん



県大会表彰奨励賞
題： 出会ってよかった
宇都中学校1年 迫留由弥さん



協議会長賞
題： 高齢者の人権
有明中学校3年 岩下正子さん



県大会表彰優秀賞
題： かがやく笑顔
八野小学校6年 飛松春香さん



県大会表彰奨励賞
題： みていてね、おじいちゃん
香月小学校1年 川辺孝太郎さん



県大会表彰奨励賞
題： わたしの勇気
山重小学校6年 藤田希さん

第3回志布志市

ふるさとまつり IN 有明



多くの観客と出演者で賑わったダンス甲子園



太鼓フェスティバルの様子



オープニングは志布志中学校の吹奏楽部



司会はDJポッキー



大盛況のアカペラ甲子園



海鮮鍋の振る舞いには長い行列ができました



恒例のもちつきべったんご大会



フードフェスティバルの様子

旬の味覚を腹いっぱい！

12月7日、『第3回志布志市ふるさとまつりIN有明』が開催され、約3万2000人の観客が訪れました。今回のキャッチフレーズ「旬の味覚を腹いっぱい！」で「地産地消」「健康」「環境」をテーマに市内から多くの出店がありました。また、安心・安全にこだわった農産物等の販売、地産地消にこだわった屋台村では、来場者は志布志市の旬の味覚を楽しみました。

なかでも、「海鮮大鍋」「でんぷんだご汁」「豚肉しゃぶしゃぶ」の大判振る舞いは大変な賑わいで多くの人が並んでいました。また、健康広場では、健康相談や血圧測定はもちろん岳野山ハイキングも実施され、多くの方が健康相談などを行いました。

舞台では「志布志太鼓フェスティバル」「アカペラ甲子園 SHIBUSHI」「ダンス甲子園 SHIBUSHI」が行われ、地元からの出演者も多く、客席も一体になって盛り上がりました。抽選会では、志布志の特産品にこだわった農産物てんこ盛りセットや志布志産のオオタイが目玉賞品に準備されました。

子ども広場では、ダグリ岬遊園地の遊具ややちく松山藩で運営するサスケ広場等で子ども達も大いに楽しんだ一日となりました。



美紗紀ちゃん



陽子ちゃん



大斗ちゃん

12月に有明改善センターで行われた5歳児歯科検診で虫歯のなかった子どもたちです。



皆さんに求められること

～冷静な対応を～

正しい情報を得ましょう！

県や市からの情報に敏感になりましょう。またテレビやラジオから正確な情報を得ることを心掛けましょう。噂やデマに惑わされず、確かな情報を選びましょう。わからないときは公共機関（市役所、保健所等）へ！情報の収集が最も重要な感染対策です。

■備蓄品の確認と補充を十分にしましょう！

■手洗いがいを励行しましょう！
外出したときはもちろんですが、外出しない場合でも、手洗い、うがいを常に心掛けましょう。

■万が一発生しても慌てることなく、自分の身は自分で守れるよう、一人ひとりの備えが重要です！



健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。
本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111

保健師 新型インフルエンザに 備えよう！



近年、世界中で高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の世界的な流行が確認され話題になっていきます。現在のところ、人から人への感染については確認されていませんが、新型インフルエンザ出現の可能性はかつてないほど高まっているようです。新型インフルエンザが出現した場合、人類は免疫を持たないため、世界的な大流行が生じるのは免れないとみられています。

世界のどこかで新型インフルエンザが発生した場合、そのウイルスが世界中に広まるのが予想され、現在では交通手段も発達しており、ウイルスがまん延するスピードも速まるでしょう。公衆衛生の発達や、医療が飛躍的に進歩した現代でも、未知のウイルスの発生は脅威なのです。

鳥インフルエンザ・新型インフルエンザとは

■鳥インフルエンザ（高病原性H5N1型）
本来は鳥類で流行するインフルエンザ。現在、アジアだけでなくヨーロッパ・アフリカでも急激な拡がりを見せており、人から人へ感染するウイルスに変異する可能性が最も高いといわれています。

■新型インフルエンザ
人から人へ感染するようにになった新しいインフルエンザ。新型インフルエンザウイルスは、未知のウイルスであるため、ワクチン開発も不可能です。

H5N1型の鳥インフルエンザは着実に人への感染を拡げ、人に感染しやすいように変異してきていることは確認されています。

またH5N1型だけでなく、他の型の鳥インフルエンザウイルスも新型インフルエンザに変異する可能性は十分にありまます。発生するかどうかではなく、いつ発生するかという段階なのです。

新型インフルエンザに備えて できることは？

正確に発生の時期を予測するのは不可能です。しかし、確実に発生するという見方があるほど、その発生は現実的なものです。発生した場合に備えることが、現時点では最良の防衛策と言えます。

そこで、流行に備えて、最低限（10日〜2週間程度）の生活必需品、食料品等を備蓄しておく必要があるといわれています。

これは発生時の交通・流通網の麻痺、外出禁止勧告等の発令などに備えた生活を維持していくための手段の1つです。もし発生した場合、通常の社会生活は送れないと考えておきましょう。





地球にやさしいことはじめよう！



また、専門家の先生から市の地下水の構造やきれいな地下水を守っていくにはどうしたらいいかなど話があり、簡単な水質検査も行いました。

湧水・地下水を守っていく
平成20年11月29日、「平成の名水百選」に選定された普現堂湧水源地、水辺の環境学習会を開催しました。地元蓬原小学生や環境学習少年団が参加し湧水・地下水のことについて学習しました。

42か所の湧水
市内には多くの湧水があります。昨年度調査しましたが、市内に42か所の湧水があることが確認されています。

志布志市のシラス台地は、
①雨が地下に浸透しやすい
②シラス台地の面積が大きく、層厚も厚い
③シラスの中を地下水がゆっくりと流れる
④降水量が日本の全国平均に比べ多いことなどから、地下水を豊富に含んでいます。

どんな地下構造になっているか
図1は地質層序の概念図です。市内の地下の構造は大体こうなっているのではないかと考えられています。



諏訪さんによる環境を守る話

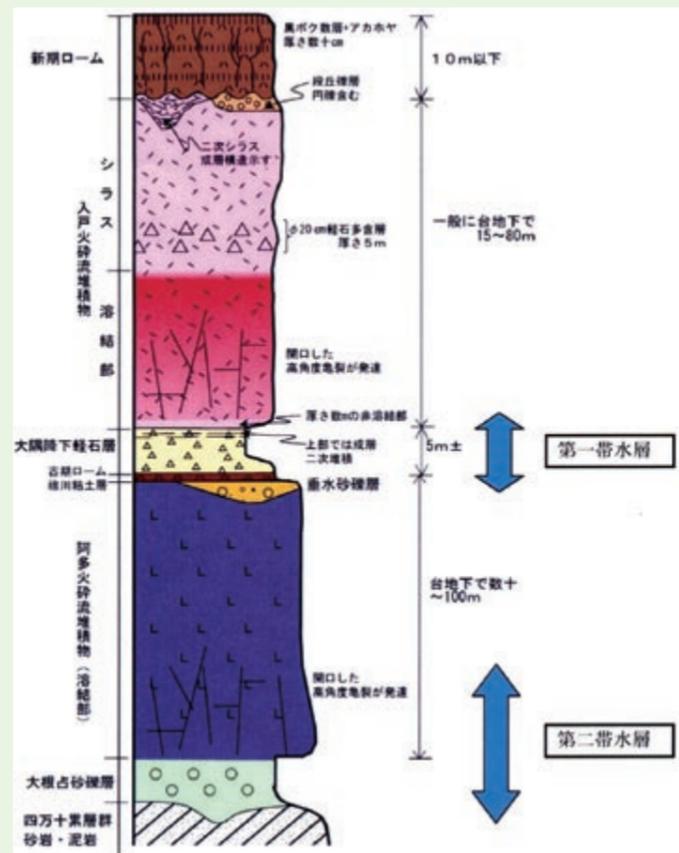


図1 地質層序の概念図

市内の湧水はほとんど第1帯水層から出てきています。水質については、ほとんどの地点で環境基準を下回っていますが、今後も水量も含めて定期的に調べていくことが大切です。

湧水を守る活動
昔から湧水個所は神聖な場所でした。周辺の人々たちによって清掃、維持管理の活動が行われています。古来より生活用水、農業用水として貴重な存在であり、水神様も祀られている箇所も多くあります。

湧水・地下水を守っていくために
湧水・地下水を守っていくには、広範な取り組みが必要です。水辺の環境学習会の中でも専門家から「地下水を守っていくには一人ひとりの取り組みが大切なんだ」という話がありました。

「21世紀は環境の世紀」と言われています。私たちは、持続可能な経済発展を考えながら環境にいかにかに負荷を与えないかを基本に考え行動していかなければならないのではないのでしょうか。

みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり



環境美化活動に取り組んでいる様子

東区ふるさとづくり委員会
現在「心豊かで暮らしやすい環境と安全なふるさとづくり」をテーマに地区内を通る幹線道路沿いや宝満寺周辺の環境美化活動や青少年育成に取り組んでいます。

12月7日、環境や自主防災に対する意識向上を図ることを目的に、子どもから高齢者まで32人が、鹿児島市のかごしま環境未来館と鹿児島県防災研修センターで研修を行いました。

かごしま環境未来館では、リサイクル品を使った竹トンボづくりや牛乳パックを使ったハガキ作り体験



防災研修センターではAEDの研修も行いました

など、子どもも楽しく環境問題について学習することができました。

また、防災研修センターでは、救命心肺蘇生法やAED使用手順の体験をしました。

そのほか「火災警報器はなぜ必要か？」や地震が起きた時の家具倒壊の防止方法などを職員がユーモアを交えて丁寧に分かりやすく説明してくれました。

今回の研修を企画した大山博美委員長は、「現在、東区では、自主防災組織づくりに取り組んでいます。今回の研修で、『地域の防災は、地域住民で』という意識を持ち、人が支え合う相互の精神を育むことができれば」と話していました。

今回は、私が所属している地下水・地盤環境室が来年度に実施予定の事業についてお伝えします。

昨年11月に「平成19年度の地下水質測定結果」を公表しましたが、硝酸性窒素については、全国的に他の項目と比較して、環境基準の超過率がやや高くなっています。硝酸性窒素による汚染は、施肥、家畜排泄物、生活排水等です。汚染原因は多岐にわたり、汚染が広範囲に及びます。志布志市でも将来の汚染拡大が懸念されるため、市民が一体となった取組が必要です。

水質汚濁防止法に基づく排水規制や地下浸透規制等の全国一律的な対策に加え、地域の特性に応じた対策を行うため、環境基準を効率的に達成するための方策について検討を行います。また、過去2年間検討している湧水の調査結果を「湧水保全ガイドライン」としてとりまとめ、全国の自治体が湧水を保全するために参考としてまいります。

地下水は身近な水源として利用(都市用水の約3割)されるなど、重要な役割を果たしているにもかかわらず、水循環全体の中の地下水の動きは未解明な部分が多いことから、説明を行うとともに、それをふまえた温暖化への適応策検討を行います。

皇居の周りの塚が、夏季には悪臭がします。日本の表玄関である皇居の塚の水質改善のための知識やノウハウを持っている水・大気局と外苑を管理する自然環境局と連携しながら地下水を塚に導入したり、水質浄化をするなど塚の環境改善を図ることに、短期的・中長期的な対策を検討・実施します。

国際的な取組としては、中国、マレーシア等アジアの国において環境汚染対策と地球温暖化対策を同時に行う「コベネフィット温暖化対策」を実施します。さらに、モニタリングの技術・経験が豊富な団塊世代の人材を「国境なき環境調査・協力団(仮称)」として組織し、アジアなどの大気、水質等のモニタリングの技術が不十分な地域に派遣して現地の方等の指導を行い、能力等の向上・環境保全に貢献することとします。

このように、地下水・地盤環境室においては、国内外の地下水汚染対策、地球環境対策の事業を来年度も実施する計画です。すでに来年度の準備について業務を始めています。本年度も残り3か月ですが、自分が担当の仕事の枠を超えて、様々な業務を積極的にこなしていきたいと思えます。

市民が輝く志あふれるまちづくりを応援します！

環境省レポート

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

レジ袋有料化に向けて!

マイバック愛好家の皆さんにレジ袋有料化について尋ねてみました

佐代子さん
2年程前から環境問題を考えてマイバックを利用しています。環境のことを考えればレジ袋有料化は賛成します。

清楓さん
買い物の時にポイントがたまるので昨年からはマイバックを利用しています。消費者にもメリットがあると思うのでレジ袋有料化は賛成です。

達人さん
毎回もうレジ袋がごみになるから7年位前からマイバックを利用しています。レジ袋有料化はごみの削減に役立つので賛成します。

美紀さん
一年以上前から利用しています。バッグの種類も増えてきて、ポイント等でお得なので利用しています。レジ袋有料化は現状のままマイバック持参のポイント割引等が良いと思います。

買い物からごみ減らし円卓会議
昨年度から「買い物からごみ減らし円卓会議」を開催し、「買い物」という行動を通じてごみを減らせないか話合ってきました。平成21年度から実施できるよう関係者及び市民への協力を呼び掛けています。

なぜ、レジ袋有料化なのか

- ① レジ袋を有料化することによって、ごみの減量化・二酸化炭素排出の削減
- ② 生活スタイルの見直し
- ③ 野生動物の保護
- ④ 事業主の経費削減とその結果として

地球温暖化を防ごう!
志布志市は心ひとつにマイバッグ

マイバッグ運動 推進中!!

志布志市の花 ひまわり

志布志市・志布志市衛生自治会
全国モーターボート競走施行者協議会助成事業

- ⑤ 商品の低価格提供
 - ⑥ 不法投棄の防止
 - ⑦ 先進的な取組による市全体のPR効果
 - ⑧ ものを大切にできる心、人を大切にする心の涵養
- が図られるのではないかと考えられます。

市商工会、前向きに取り組む
商工会も前向きに取り組んでいくと理事会で協議され、商工会商業部会で詳細に協議していくことになっています。

また市内には大手スーパーがいくつかありますが、「市内一斉に実施するのであれば、協力したい」という意識が広がっています。

平成19年4月の容器包装リサイクル法の改正ともあわせて、ここ2、3年レジ袋の削減について、新聞紙などメディアを通じていろいろな議論がなされています。

周知のとおり志布志市は、ごみの量が平成10年度と比較して埋立ごみ80%減、そして資源化率は2年連続(市としては)全国第1位となっており、全国からも注目され視察者が絶えないところです。

また、志布志市のこの取り組みは「志布志モデル」として、大洋州のフィジー国の廃棄物管理の手伝いもすることにもなっています。

ごみ削減が観光資源に
志布志市は京都や沖縄といったよきな観光での外貨獲得は一朝一夕にはできません。

しかし環境にやさしい「取り組み」といえばごみ分別で埋立ごみを減らす取り組み、地域通貨ひまわり券を利用した道路をきれいにする取り組み

レジ袋、案外重宝されているが

無料で配られるレジ袋は案外重宝されています。自家製野菜を友達にあげたりする際やごみの内袋など再利用されることも現実です。

しかし、タダでいくらでももらえるレジ袋は「タダのごみ」として安易に廃棄されているのが現状です。

6割はレジ袋有料化賛成

平成20年1月に市内2000人の人に環境に関するアンケートを実施しました。レジ袋有料化に賛成だという意見が6割ありました。

レジ袋の有料化について興味深い報告書があります。平成20年3月の名古屋市緑区におけるレジ袋有料化に関する報告書です。

この報告書によると「レジ袋の有料化が店舗を選択する理由にはほとんどならないことがわかりました。また、有料化によりレジ袋の辞退が大幅に促進され、同時にマイバッグ等を持参する割合も向上しました。レジ袋の有料化を契機として、より一層ごみの分別・減量に取り組むことが多くなったことも確認されました。

これらのことより、消費者においては概ねレジ袋有料化は前向きに受け止められており、同時に有料化が消費者のごみ問題・環境問題に対する意識の向上と行動を促進する効果をもたらした」とありました。



商工会による検討の様子

み、生ごみから堆肥を作りひまわり油をつくるサンサンひまわりプランの取り組みなどいろいろな取り組みをすすでにしています。

そしてレジ袋有料化の取り組みも行いますが、風光明媚も人を集めますがこのような市民一人ひとりの「取り組み」が実は大きな観光資源なのです。

「21世紀は環境の世紀」

現在の地球環境問題は人類の利便さ・利潤の追求の結果です。レジ袋はこの利便さの象徴的なものです。タダのレジ袋はほとんど使い捨てられます、私たち自身も「使い捨て」されたくはないですよね。ものを大切に人を大切にしたいのです。

21世紀は環境の世紀。次の世代によりよい環境を残すために取り組みなければならぬと思っています。

志布志市 菜らし

LA LA SOLEIL

Vol26. 井手

さん (54歳)

松山町尾野見で畜産業を営む井手さんは「都城パラグライダークラブ」の会員で、主に松山町にある宮田山で仲間と共にフライトを楽しんでいます。井手さんが弟に誘われてパラグライダーを始めて8年になります。以前は宮田山の上空を飛び交うパラグライダーを見ながら「気持ち良さそうに飛んでいるが、現実離れしててまさか自分が飛べるとは思わなかった」といいます。

「パラグライダーはとても楽しく、真剣に取り組めば初心者からベテランまで楽しめるスカイスポーツです」と井手さんは話します。

宮田山の風向きがパラグライダーのフライトに適した日は、ほとんど



宮田山山頂で風を待つ井手さん

毎日飛びに行きます。志布志湾から吹く南風だと天気予報に出ると、仲間と連絡を取り合い、一緒に上がります。飛行は安全のために一人ではフライトしませんし、気象条件が大きく影響するため、雨降りや風が強い時、離陸場に正面からの風が入らないとき、気流が大きく乱れているときなどは飛びません。

取材に訪れた日も山頂には多くのパラグライダー仲間が集まっていますが、残念ながらこの日は正午頃はフライトできたのですが、その後は風向きが悪く、山頂で数時間待って、風向きが好転しそうなないと諦め全員宮田山を後にしました。

「パラグライダーは自然の風力だけを頼りに飛ぶので、天気予報には敏感になります。永い時間風待ちをする時がありますが、そのような時はパラ談義に花が咲き話が盛り上がります」と井手さんは話します。

パラグライダーは、国家資格は必要ありませんが、民間航空規約では航空機とされ、スクールやクラブに入り、飛行技術と航空理論や法規、気象学の教習を受ける必要があります。

多忙な毎日ですが「パラグライダー」で数時間の空の散歩をすることを考えると、仕事も張り合いを持って頑張れるといいます。自然を愛し、移ゆく季節を肌で感じながら、仲間とともにパラグライダーで空の散歩を楽しんでいます。



あなたも空の散歩を楽しみませんか？



宮田山は初心者から上級者まで多くのパラグライダーファンが集まります ※このフライト場を使用するには許可が必要になります ※興味のある方はお気軽にご一報ください ■問い合わせ先 都城パラグライダークラブ Tel 080-1734-5694 (中村)

Go!Go! 志布志港

～国際物流拠点を目指して～

■問い合わせ先 市役所港湾商工課 Tel 474-1111 (内線 286)



黒若潮の初出荷の様子

「さつま黒若潮海を渡る！」

12月10日、東洋埠頭株式会社志布支店で、若潮酒造株式会社が製造、販売する「さつま黒若潮」の詰め込み作業が行われました。段ボール100ケース、5合瓶1200本の大量輸出です。

これは、中国に運ばれ、現地の日本食レストランやデパートなどに並ぶ予定で、志布志港を出港後、天津新港に降ろされ、北京や上海に運ばれる予定になっています。

中国では、現在焼酎を飲む文化はあまり浸透していませんが、現地の日本食レストランや、大型デパートなどに

「志布志港から中国へ初輸出」

おいてあり、ビールやワインに続くアルコール飲料として注目が高まっています。鹿児島焼酎は今年4月から10コンテナほど、志布志港から中国に向けて輸出されています。

若潮酒造株式会社の下戸誠司さんは「これをきっかけに志布志ブランドを世界に向けて発信していきたい」と話されました。

また、東洋埠頭株式会社の富高四郎さんは「今回志布志港から地元産の産品を輸出して頂き感謝しております。志布志港のコンテナターミナルは国際港としてグローバルに展開出来る港であり、海外へのビジネスチャンスも展開可能な港です。これを機に、志布志港を利用した新たなチャンスを展開して頂き、志布志港をより身近な港として大いに利用してもらいたい」と話されました。

志布志市は、今年度から「志布志港からの食品輸出」に本格的に取り組んでおり、今回の若潮酒造株式会社の輸出が大きな弾みになるものと思います。

志布志を含め、鹿児島・宮崎は食の宝庫です。志布志港から世界へ、自慢の食品がどんどん輸出されるようになることを願っています。

岸壁改良工事のお知らせ



老朽化が進んだ若浜中央ふ頭2号岸壁

(公共) 若浜中央ふ頭2号岸壁(現在、「さんふらわあ」が利用)は、昭和62年度に完成してから21年経過し、ひび割れや陥没が発生するなど、老朽化が進んでいる状況にあります。今回、ひび割れや陥没を補修する工事を平成21年2月～平成22年2月(予定)まで実施いたします。

一般市民の皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、皆様の安全を優先して工事を進めて参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

工事に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

■問い合わせ先 国土交通省 志布志港湾事務所 保全課 Tel 472-3831



(公共) 若浜中央ふ頭2号岸壁



フェリーターミナル

工事場所



多忙な中案内いただきました

は初めて第三者認証機関の(株)農水産IDの認証を取得しています。



衛生管理の行き届いた工場内

ニューアルも文面だけでなく、その意思伝達を行うためにコミュニケーションが大切だとい、両マネージャー自ら現場に向き、指導だけでなく現場の状況の把握を行っています。

- 山田水産(株)有明事業所・養鰻事業
- 事業内容 うなぎ蒲焼加工場・養鰻事業
 - 所在地 志布志市有明町野井倉 3581
 - 従業員数 110人(有明事業所)・37人(養鰻)
 - 創立 平成11年(有明事業所)・平成9年(養鰻)

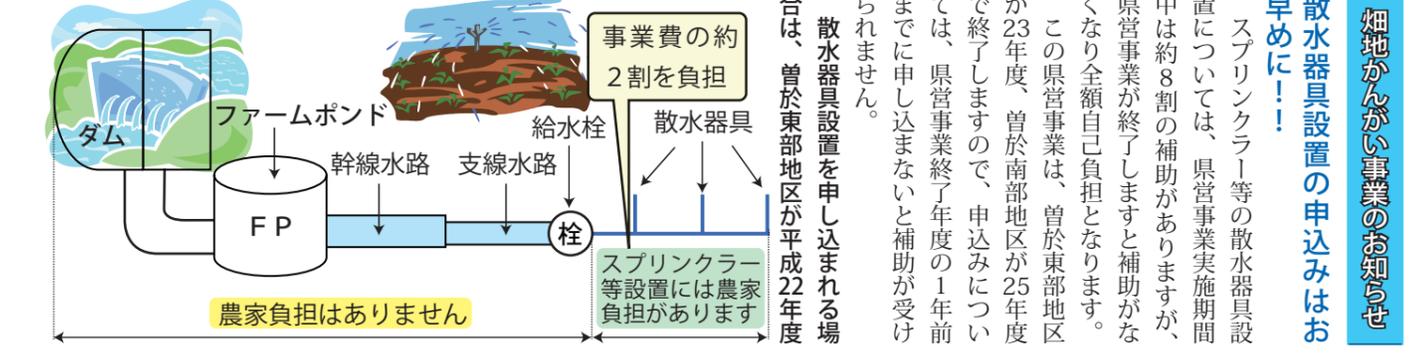
養鰻用餌料販売及びうなぎ・ひらめ養殖事業を営んでいます。山田水産(株)有明事業所は、志布志の自然に恵まれた環境にあり、すぐ隣には、菱田川が流れていきます。平成9年11月に養鰻場を新設し、稚魚から鰻を育て「蒲焼き加工」までの一貫体制を確立して「安心・安全」でおいしい「うなぎ」を生産しています。現在は、4つの養鰻場が隣接し、年間1200頭の生産能力があります。

特に「無投薬養殖」については、稚魚から成魚にいたるまで、薬物を一切使用しないというもので、日本の水産養殖で初めて第三者認証機関の(株)農水産IDの認証を取得しています。養鰻場には各敷地内に管理棟(居住施設)があり24時間体制でうなぎの養殖管理を行っています。同社の鰻は霧島湧水うなぎとして全国の大手デパートや市内のスーパーの店頭にも並んでおりお馴染みの方も多いかと思えます。今回、鰻事業部養鰻チームマネージャーの加藤尚武さん(写真左)と加工チームマネージャーの上杉利幸さん(写真右)に工場や養鰻施設の案内をしていただきました。

加工場は広い敷地を生かした直線的なラインが特徴で、衛生的な施設で、地元の方や海外からの研修生などが働いています。昨今の産地偽装問題について加藤マネージャーは「シラスウナギの数に変化がないため、鰻の生産量を極端に増やすことはできません。また、無投薬で養殖しているため、生産には人手がかかり、その生産量にも限界があります」と話し、需要が大きくなってもこれまでどおりの生産を続けていくことが大切だといっています。安心・安全に対する従業員の教育には特に力を注いでおり、マ



大切に育てられたウナギの出荷前の選別



散水器具設置の申し込みは早めに!!

スプリンクラー等の散水器具設置については、県営事業実施期間中は約8割の補助がありますが、県営事業が終了しますと補助がなくなり全額自己負担となります。この県営事業は、曾於東部地区が23年度、曾於南部地区が25年度で終了しますので、申込みについては、県営事業終了年度の1年前までに申し込まないと補助が受けられません。

散水器具設置を申し込まれる場合は、曾於東部地区が平成22年度合は、曾於東部地区が平成22年度

散水器具の実演会を開催しました

畑かん営農推進活動の一環として、11月20、21日に松山町尾野見で松山志布志地区を対象として、12月4日に有明町野神で有明地区の21年度通水予定地域を対象として、畑かん散水器具の用途や特徴についての説明・操作実演会を開催し、2会場とも約50人の参加がありました。

21年度も引き続き散水器具の実演会を開催する計画ですので、ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

※散水器具についてのお問い合わせは、左記機関にお気軽にお訪ねください。

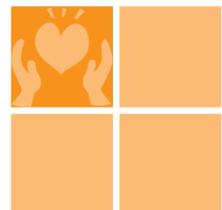
問い合わせ先

- 曾於南部土地改良区 Tel. 47110171
- 曾於東部土地改良区 Tel. 098617617964
- 市役所農政課畑かん推進室 Tel. 47411111

(内線431410)

女性支援相談室・フリーダイヤルをご利用ください

■相談室開設日：毎月第1・3水曜日午後1時～5時 ■開設場所：有明農村環境改善センター内
 ■フリーダイヤル(平日、8時30分～17時) ☎0120-786-054(なやむ・おごじよ)
 ■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel. 474-1111(内線250・255)



男女共同参画社会の実現を目指して Vol.35

ひと男女がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう

大丈夫ですか? 「言葉の使い方」

日常生活の中で何気なく使っている言葉や一見なんら問題と感ぜないような表現にも、男性中心社会や男尊女卑の感覚が反映され、誤ったメッセージを伝えてしまうものがあります。固定的な見方にとらわれず、男女を公正に扱い、男女の対等な関係を表す表現になるよう心がけたいものです。

見直したい表現	こんな表現もできます	区分
サラリーマン 父兄 キーマン カメラマン	会社員 保護者 キーパーソン 写真家、フォトグラファー	男性を優先させる、両性の代表となる表現
OL キャリアウーマン 女医 女性弁護士 女流作家 女子アナ 帰国子女	会社員 医師 弁護士 作家 アナウンサー 帰国児童	女性であることを強調する表現
嫁・婿 主人 亭主 だんな 奥さん 家内 女房役	息子の妻・娘の夫 夫 配偶者 パートナー 妻 配偶者 パートナー 補佐役	古くからの観念(家制度など)にとらわれた表現
保母 保健婦、助産婦、看護婦 スチュワーデス 寮母	保育士 保健師、助産師、看護師 客室乗務員 寮務員	性別により役割を限定する表現

勝負はこれからだ 男女共同参画コラム Vol.11

だが、男女共同参画に関する報告書や資料を読むと、男(女)らしさといった性別の固有性を否定する文言に出くわすことは、実のところ、まったくなくない。長時間労働する男性と同様にすべての女性が働くことを強制する主張など存在しない。

共同参画にしても、近年注目の集まるポジティブ・アクション(積極的是正措置)にしても、性別による違いを否定するものではない。

それらは、性別を超えて個々人の意欲や能力を最大限発揮できる環境づくりを目指す。ポジティブ・アクションを進める企業で、女性ということに特別優遇するとか、逆に男女の違いを過度に排除するといった取り組みは見られない。

ある経営者は言う。「ウチは男女共同参画なんか、考えたこともない。ただ、男らしさ、女らしさもあるけれど、一人ひとり違うんだから、それはもっと大切にしたい。それが社員のやる気につながって、結局会社の利益になる」これが男女共同参画を実践する企業の姿である。そんな企業は着実に増えている。

別の経営者は「成果は3年から5年後」と指摘する。今後、人手不足、特に個性的で能力のある人材の欠如を深刻化する声は強まる。そのとき慌てても後の祭りである。



東京大学 社会科学研究所 准教授 玄田有史氏

※コラム出典:「男女共同参画の広報のために」(男女共同参画の広報啓発に関する研究所製作)

2月は生涯学習推進月間です!

～さあ始めよう!

生きがいくくり 仲間づくり～

平成20年度 志布志市生涯学習フェスティバル

志布志市文化会館・志布志市立図書館

図書館まつり 読み聞かせ (21日)
ブックマーケット (22日)

21日(土) 12:50～16:50 生涯学習推進大会

- 表彰(教育功労者・花いっぱいコンクール・子ほめ等)
- 表彰伝達(全国・九州地区表彰者及び団体)
- 学習成果発表
(幼稚園小中学校発表・小中高体験発表・子ほめ被表彰発表・生涯学習事例発表・生涯学習発表等)
- 生涯学習まちづくり記念トーク&ライブ
原口 泉(時代考証) VS 吉保 良(音楽担当)



NHK 大河ドラマ『篤姫』の感動をもう一度
「幕末のファーストレディ『篤姫』とまちづくり」(仮題)



22日(日) 9:30～16:50

生涯学習グランドフィナーレ

- 表彰(生涯学習功労者・大会スローガン)
- 講座生舞台展示発表 ●お楽しみ抽選会
- ふれあい体験広場
- なんでもバザー ●つけもの名人コンクール
- 笑顔いっぱいフォトコンテスト
- おにぎり作り体験コーナー(抽選会もあります)
- かえっこバザール・バルーンアート 等



第3回志布志市生涯学習のまちづくり

花いっぱいコンクール

～職場・地域・学校・家庭であなたも応募参加してみませんか～

●応募締切 2月6日(金)

- 学校の部
- 地域・職場の部
- 家庭花壇の部
- ガーデニングの部



つけもの名人コンクール

～世界にオンリーワンのあなただけの味を～

●つけもの名人募集!

- 応募締切 2月6日(金)
- 作品納入日 2月21日(土)
- 納品場所 生涯学習センター
- 審査日時 2月22日(日) 11時から14時
- 審査方法 一般投票により決定します

☆☆☆☆笑顔いっぱい志あふれる生涯学習のまちづくり☆☆☆☆

2009笑顔フォトコンテスト

素敵な笑顔の写真を募集中です!

- 締切・出品先 2月14日(土)生涯学習センター
- 出品規格 四つ切(254×305)サイズまで
- 出品点数 一人3点まで
- 審査日時及び審査方法 2月22日(日) 11:00～14:00
フェスティバル会場に展示 一般投票による
- 表彰 ベスト笑顔大賞をグランドフィナーレで表彰



■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel.472-3050

感動! 県PTA活動研究委嘱公開

～志布志市松山大会～

11月29日、松山のやっつくふれあいセンターで、曾於地区内約700人の参加の中「地域や学校の特徴を生かし、子どもたちに生きる力を育むPTA活動と家庭教育の在り方」の研究主題のもと、県P委嘱公開の活動発表大会が行われました。

開会行事の後、アトラクションや全体会、講演があり、それぞれ内容の濃い、参加者全員の心を引き込む、



多くの参加者でにぎわいました

すばらしい発表や講演でした。

アトラクションでは、尾野見小PTAによる劇が披露されました。ある家庭の父親の、防団活動やPTA活動に対する積極的な姿、そしてそれを支える家族の絆といったものを、温かくかつユーモラスに演技され、参加者の目を釘付けにする劇でした。



会場を沸かせた尾野見小 PTAの演劇

している(松山中)などの成果が述べられました。そして、発表に対し、県教育庁寺園社会教育主事から、各活動の継続を期待する講評がありました。

休憩では、松山ブロックの保護者の手作りによる煮しめやお菓子等が全員に振る舞われ、大賑わいでした。

最後に、山本文子先生(助産師、いのちの応援代表)の講演があり、「いのちってあつたかい」の演題のもと、性教育の在り方について熱弁



山本文子氏による講演

をふるわれました。参加者全員がその勢いに引き込まれ、一人ひとりの人間の重みを感じたすばらしい講演でした。

劇団四季

みんな、同じ命。同じぬくもり。

むかしむかしゾウがきた

命をかけて守りあった、象と人間の物語

ミュージカル

■日時 平成21年2月8日(日)
17時開場 17時30分開演

■会場 志布志市文化会館

■料金 S席4,000円 A席3,000円
(税込) B席2,000円 C席1,000円

■問い合わせ先 市文化会館(Tel.472-3050)

【プレイガイド】島津/くにも書店/サンポートしづしアピア
市内郵便局(簡易郵便局除く)/フラッたいわ鹿屋店/津曲書店西浜店
市文化会館/やっつくふれあいセンター/市役所売店/チケットぴあ

図書館へ行こう！

明けましておめでとうございます。
 本年も市立図書館をよろしく願っています。

市立図書館には、約14万冊の蔵書(本)があり、市民のみなさんのご利用をお待ちいたしております。市立図書館は社会教育の中心的施設で、市民のみなさんが利用することで育ち、発展します。今年も市立図書館に大いに足を運んで多くの本に触れて活用してください。

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー(本館)

January 1月						
日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	(17)
18	19	20	21	22	23	(24)
25	26	27	28	29	30	31

February 2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	(7)
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	(21)
22	23	24	25	26	27	(28)

●休館日(休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)
 ○かみふうせん読み聞かせ会 14時～
 ○本館読み聞かせ会 14時～

今月のテーマ図書
 「今年の干支 丑」



今月のテーマ図書
 「ふゆ」



新刊案内

●人情屋横丁 山本 一力 著
 料理の温もり、旨み、ほろ苦さ。人生の想いが、ここにある！母の味、家族団欒の風景旅先の料理……。人気直木賞作家の食と旅の心温まるエッセイ。

●雪白の月 碧野 圭 著
 高校生の娘をもつワーキングマザー編集者・雨宮奈津子、42歳。担当の大作家、そして同僚との恋愛。彼女の恋に、未来はあるのか？働く女性の「リアル」を描く恋愛小説。

有明町原田東下の近く、茶畑の真ん中に雑木が生い茂るこんもりとした丘を見ることが出来ます。この丘のように見えるものは、市指定文化財「原田古墳」と呼ばれるものです。古墳は、一般的には土を高く盛り上げて造った古代の墓のことで、特に日本では三世紀後半から七世紀に至るまでの高塚を指します。

原田古墳は上から見た形から「円墳」と呼ばれる高塚古墳に分類され、その他の古墳には四角い形の「方墳」、鍵穴の形に似た「前方後円墳」等があります。

志布志市内には原田古墳の他、志布志町夏井ダグリ岬の飯盛山古墳、志布志町安楽の小牧古墳群、有明町野神の岩屋古墳群等が点在してお



第九話

原田の古墳

先人たちが築いた歴史や文化を探訪！
 楽しぶし

り、大小含めて市内には十カ所余りの古墳及び古墳群が存在します。これらの古墳の分布は、大隅半島においては志布志湾沿岸部に広がっており、初期の大和政権との繋がりをもっていたことが考えられます。

また、古墳が造られた時期に並行して、志布志市内では「地下式横穴墓」という独特の埋葬形態の墓も有明町蓬原や原田で確認されています。

「地下式横穴墓」は地表から縦穴を掘り、その縦穴の底から横方向に掘り進めて、玄室という遺体を置く部屋を造る墓です。この埋葬形態は、宮崎県平野部・内陸部、志布志湾岸及び内陸部、川内川上流域部、熊本



木が生い茂る原田の古墳

地元に大事にされたコノハナサクヤヒメを祭神とする妻神社が、旧宮近くの大きな墳丘をもつ原田古墳を、コノハナサクヤヒメの墓として祀り、神社遷座後も、語り継がれたことは地元の人々にとつての地域のシンボルだったのかもしれない。

この旧宮は地元の人たちに大事にされていたらしく、都萬神社に残る棟札の裏に、鳥居などの造立にあたり「原田中氏人皆加志」とあり、原田地区内の十一門全員が協力したと記録されています。

この原田古墳から西に一キロメートルほど行くと本宮橋があり、その橋の近くにコノハナサクヤヒメを祭神とする妻(都萬)神社の旧宮があったとされ、天文九年(一五四〇)大崎町上町に遷座(移転すること)された『三國名勝図会』に記録されています。現在でも旧宮があったところを「元宮」と呼んでいます。

地元の言い伝えでは日本神話に登場するコノハナサクヤヒメの墓と言われています。

県人吉盆地で確認されています。

原田古墳は直径四十メートル、周囲一二五メートル、高さ約五メートルの大きさです。円墳としては鹿児島県内最大の規模であり、直径四十メートル規模の円墳は全国的にもごく稀なものです。古墳の中腹には段をつけて盛り、土が崩れないようにしてあります。

古墳の規模はその身分を示すもので、規模が大きくなればなるだけ、埋葬者の権力を誇示することになります。しかし、原田古墳の埋葬者が誰なのかは、学術的な調査がなされていないため、はっきりわかってお

知っていますか？図書館の役割

- 図書館には次のような役割があります。
- ①地域の情報の拠点施設としての役割…本や雑誌、新聞、インターネット等が整備されており、市民みなさんの生活に必要な様々な情報を利用できます。
 - ②地域の読書施設としての役割…たくさんの本に囲まれ、気軽に読書したり、種々の辞書類を身近にして調べ物をしたりすることができます。
 - ③地域の様々な情報や資料を保存し、活用する役割…郷土資料(伝統文化や歴史等)などを保存・活用し、後世に残し伝える。
 - ④市民の生涯学習を支援する役割…個人個人が学習するために必要な資料を準備し、学習の場を提供して、市民の生涯学習を幅広く支援する。このような役割を果たすためには、**利用する施設、**



利用する資料、利用する人、利用者の求めに応じる職員が必要不可欠です。

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

各分館の催し物 (こま作り工作&読み聞かせ会)

● 1月24日(土)	午前10時 午前10時30分 午後2時	有明分館(改善センター内) 志布志分館 松山分館(ふれあいセンター内)
● 1月31日(土)	午後2時	安楽分館



郵便はがき

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.037/2009-1)



読者プレゼント



～やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち～
お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と、サンポートしぶしアピア商品券「1000円分」を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)

大きくなあれ!



かいと 海人ちゃん(10歳) (松山町尾野見)
りんか 凛花ちゃん(6歳) はるか 春花ちゃん(1歳)
父 智行さん 母 直子さん

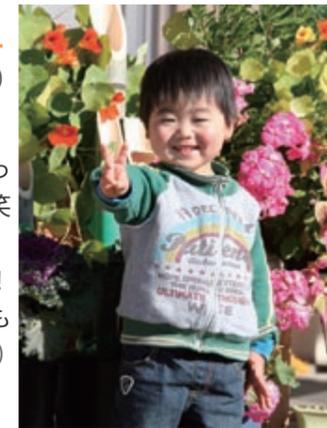
海人くんは、いつも妹のお世話をしてくれてとっても助かっています。とってもとってもやんちゃな妹で目が離せません。これからも、きょうだい仲良く元気に育ってネ♡ (両親より)



しゅうと 周冬ちゃん(1歳)
(志布志町安楽)

父 直也さん 母 綾さん

僕が今一番好きなものはごはん! 毎日ママのごはんを残さずに食べるよ! その次に好きなのは、ノンたんの人形かな? いつも一緒に寝るんだ。僕のパパはサッカーが上手なんだよ。僕も早くパパと一緒にサッカーがしたいな。(両親より)



ふうと 楓迅ちゃん(3歳) (有明町蓬原)
父 優二さん 母 加奈子さん
カレーが大好きで、パパと毎日じゃれ合ったり、ブロックで色んな物を作って家族を笑顔にしてくれてありがとう。そして、家の牛舎は楓ちゃんの遊び場です! 元気いっぱい、いたずら盛り。これからもたくましく育ってね! (両親より)

読者プレゼント
サンポートしぶし
アピア商品券



なんと千円分の商品券を5人の方にプレゼント

★アピアテナント大募集中!
ファーストフード、カットサロン
飲食店、貴金属買取、釣具、おもちゃ
リサイクル、リラクゼーション、家電等
★チャレンジショップ募集中!
志布志の元気者を強力にバックアップ!
保証金なし、アンテナショップに最適
お問い合わせは 099-472-5111

アピアのお得な情報を配信
アピア・メルマガ
登録会員大募集中(無料)

★登録特典 着信されたメルマガ画面をインフォメーションで見るとAPIA夢カードに100ポイントプレゼント
★登録方法 ①ケータイで左のQRコードを読み込み空メール送信 ②ケータイにinfo@sps-apia.jpを入力し空メール送信

キラリ青春

ボーカル・魅歌美(新畑) 27歳
志布志市志布志町
趣味: 音楽鑑賞、服集め、カラオケ
「2009年はオリジナル曲をやりたいと思っています。期待してください♡」



JOKER

志布志を拠点にヴィジュアル系バンドとして活動しています。主に Janne Da Arc、Acid Black Cherry の曲をコピーしています。活動して2年半経ち、ライブに来てくださる方も増え、皆様の応援により活動を頑張っています。

これからもJOKERを通じてヴィジュアル系の良さ、衣装などに興味を持っていただけたら嬉しいです。

JOKER大ファン(るったん)から一言: JOKERメンバーは礼儀正しくて、人なつっこく可愛いです。ヴィジュアル系のコピーバンドとして、着実に腕を上げて、ファンからも熱い視線を浴びています。彼らを通じて、仲間の輪も広がりました。

志布志からJOKERが『音楽』を発信し、羽ばたいて益々注目されることを願っています。

皆さん、是非ライブに足を運んでみてください。元気をもらえますよ!

ギター・紅憂(小城) 23歳
曾於郡大崎町
趣味: ギターの練習、ドライブ
「ギターに興味のある人、本当に楽しい楽器なので、ぜひ始めてみてください」

ベース・紫麗(井上) 21歳
志布志市志布志町
趣味: 愛猫と散歩、読書(マンガ)、音楽
「JOKERのオリジナルを作り、沢山の方に知ってもらいたいです」

あたたか
元気やつと

吉室 さん(88歳) 有明町伊崎田

吉室さんはとても元気なおばあちゃんです。現在も農業の手伝いをしており、イチゴの出荷時期には孫がバックに入れたものにフィルムを貼る仕事をしています。

好きな食べ物はふかしたさつまいもで「毎日、おいもを食べているせいかお肌もつるつるですよ」と笑います。家族とともに暮らしていますが、肉類が苦手なため自分の分の食事は自分で作るほか、炊事や洗濯の家事も行っていきます。また、テレビでサッカーの試合をテレビ観戦するのが好きで、放送があるときはいつも見るようにしているといいます。

白菜やニンジン、里芋といったものを家庭菜園で育てています。また、ビニールハウス内ではパイナップルも育てています。これは、食べた時のヘタの部分を捨てずに土に埋めておいたもので、毎年パイナップルの収穫を楽しんでいます。

2日に一度、往復1kmの道のりがあるいて墓参りにいき、大阪にいるひ孫の顔を見るのを楽しみに、子どもや孫とともに毎日楽しく元気に過ごしています。



お便り 市民のこえ



ひよんな事で...

昨年、ひよんな事で、フリーペーパーの隣にあった市報をとついでに持って帰ってから投稿を始めて、あつという間に年末になりました。

とりあえず、特に難しい話はずに「こんな事はできないか?」「こんな事があったら良いな」と言うような事を書いたつもりです。プレゼントでもらった「ひまわり券」で新年は交換できる品々に防犯グッズキットも加えてほしいです。非常食、乾パン、飲料水携行トイレ等々と交換できると助かります。(機龍改さん43歳男性)

いつも、お便りありがとうございます。ひまわり券の交換できるレパートリーにつきましては担当に伝えます。皆様からお便りコーナーに届くお手紙は、市長も楽しみにしており、市が市民の生の声を知る手段として定着してきています(担当者に要望を伝える際は、投稿者の氏名等は匿名です)。

病院にも「市報しぶし」を！
私朗読ボランティア「鈴」に入っています。そんなことで市報はいつも持ち歩いて暇をみては目を通して見ます。
先日病院に行った時、私が読んでいたところ、ご年配の方が「市報が待合室にもあったらいいのに」と言われました。「私なんか隠居だから来ませんからネ」と言われました。とくにお悔みのところが気になられるようでした。
スーパリー等には数多く置いてあり、自由に持ち帰ることができ助かりますが、病院は待ち時間が長いので、一冊いかがなものかなと思います。(森幸子さん66歳女性)

市報しぶしを一人でも多くの方に読んでいただきたいと、市内のスーパリー等に設置のほか、日曜当番医には閲覧用に送付しています。が、その他の病院についても検討したいと思います。なお、市報しぶしの郵送も年間10000円の送料(市報は無料ですが、送料のみご負担をお願いしています)で行っていますので、ご希望の方は総務課秘書広報係までお問い合わせください。なお、自治会の隠居の方については、使送便でも対応している自治会もありますので、総務課行政係までお尋ねください。

志布志町の障害者相談支援センターに初めて電話したのは、2Fに用事があったからです。
私は身体障害者で、両足股関節を手術して左足は人工関節で4級、そして昨年の10月今度は膠原病・・・もう何が何だかかんない自分がいました。
でも、支援センターで担当の方に話をしていると心がいやれます。携帯に伝言が入っていたりしたらもう何ともいえません。用もないのに花一輪かかえて会いに行ったりしてました。
12月16日、山茶花を一輪持って行ったら「まあきれいなバラですね」と言われ、男の人だから知らないのかなと、そんな事でも私は癒され大笑いをして帰ってきました。いつもありがとうございます。(クウーさん57歳女性)

癒す人・癒される私

お手紙ありがとうございます。障害を抱えながら懸命に生きるクウーさんが支援センターの方の優しさで癒されているお話に心温まりました。読んだ人が「ホッ」とするような市報を作ることができればと思います。なお、市が委託している障害者相談支援センターは志布志支所にありますので、是非ともご利用ください。

お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。(内容によっては一部修正して掲載する場合があります) 毎月25日までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します) 個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)

文芸

俳句 (はつはな俳句会)

はろばろと城を見にきて初時雨
銀杏黄葉部屋の中まで明るかり
天高しよちよち両手上げてくる
夕闇をどつと連れくる時雨かな
家の味娘に伝え味噌作り
肥後路ゆく銀杏黄葉と天守閣
陽の色に光り椿の実の枝垂れ
寒風の駅伝みんな顔見知り

坂元 幸子
本村 湧水
春日 ふく
八久保千鶴子
坂中 恭子
飯野澄美子
坂本 順子
本村多可子



川柳 (志布志川柳会)

独り身も気楽でいとやせ我慢
妻の趣味少し嫉妬のダンス会
年の暮れ悲鳴を上げる失職者
世知辛く悩み尽きないこの浮世
ケイタイに悩みも頼るメール族
子の悩み叱りとばしたひと昔
悩みごと乗り越え心鍛えられ
老い先は悩み捨て去りケセラセラ
悩んでも元に戻らにゃ無駄なこと
※川柳会に入会されませんか。会員一同歓迎します。(TEL 479-11546)

江藤 房子
坂元 俊幸
高田 秀雄
福山 吉連
上東マキエ
赤池 忠重
高田 昭秋
末永 一雄
上田 和市
内山 幸夫

短歌 (はなさい短歌会)

一粒の米を惜しみし遠き日の価値観に灯を点す年の瀬
ポンカンを植えて十年ようやくに実の数ふやし色づきにけり
しまらくは赤き落ち椿愛でむかな妖しく輝く雌しべ色濃く
柿二百熟れ放題の鎮守さま挽ぐ子の姿絶えて久しき
シクラメンポインセチアは街角に暖かき赤深まりて冬
捨てきれぬタイピン十本箱にあり教えの庭の悲喜発光す
冬雲の疾く流れゆきサルビアはやおら霞のひとつづを受く
胸うちの二つの思い新しい手帳に記す初春の朝

俳句 (志布志句会)

まほろばの風に色ある柚子の里
凍て星を電飾トナカイ見上げたり
沢庵の尻尾のように老いにけり
如意輪観音の指冬をさし俺をさす
柿もみじ版画のように空に置く
鋤焼や有精卵の目に射られ



短歌 (有明短歌会)

菜園に虫を追ふやら四十雀矢つ張り番ひねと笑みのこぼるる
直線の路傍につづくコスモスの錦敷きしむ花のじゅうたん
戊申詔たまはり百年伊崎田の祖父も子孫も禪をしむ
十六夜の月寒さむの師走空渡る夜鴨の錆びし一声
運動会老いの楽しみ宝つり太さ重さで品定めする
半世紀前と変わらず足踏みのミシンは今も糸目正しく
在りし日に母の好みし熟し柿たわわに垂れてもぐ人も無し
秋日和夫婦で小庭のリハビリに声かけられずひそと過ぎたり
夫も寝て静けき夜はテレビ消し細き雨音しばし聞きいる

畑山みつぎ
福元 忍
徳田 将人
矢野 むつ
野口 嵐
川崎 サチ
澤津川頼子
萩 幸子
木下マキ子

申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になることはできません。

市役所	474-11111 (内116)
志布志支所	472-11111 (内223)
松山支所	487-12111 (内224)

■Pension information



新成人の皆さん!

国民年金の加入手続きを忘れずに!

国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったりしたときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度で、国が責任を持って運営しています。20歳になったら国民年金の加入手続きをしてください。(厚生年金や共済年金に加入している方は必要ありません)

■権利と義務

日本国内にお住まいの20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

■加入の手続き

学生や自営業者などの第1号被保険者となる方は、市役所本庁又は各支所で手続きをしてください。サラリーマンや公務員の第2号被保険者の方や、その第2号被保険者に扶養される配偶者の第3号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

■保険料の猶予・免除

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となつてしまうと「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますので、ご注意ください。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方のご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。年金を受け取ることができなくなることを防止するための制度です。そのほかに、経済的な理由等により保険料の納付が困難な方のために、「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」があります。

年金記録の再確認等をご案内しています

これまで皆様から回答頂きました「ねんきん特別便」について、「訂正なし」と回答された方のうち、内容からみてご本人の記録である可能性が高いと考えられる受給者の方につきましては、現在もう一度確認を行っております。社会保険事務所等から、電話や訪問により、結び付く可能性がある記録について具体的な情報を提供し、入念的な照会(フォローアップ照会)を実施しておりますので、その場合には、なにとぞ、皆様のご協力をお願いいたします。

また、厚生年金や船員保険の旧台帳の記録につきましても「回答はがき」により返信いただいた方に連絡し、同じように記録の確認を行っております。

結婚前にお勤めをされたことはありますか

平成8年12月以前に旧姓で年金に加入していた方は、以前の年金記録が基礎年金番号に統合されていないことがあります。短期間でも会社にお勤めの経験がある方は、鹿屋社会保険事務所又は「ねんきん特別専用ダイヤル(0570-058555)」で、ご自身の年金記録を確認してください。

市の人口 11月30日現在

人口	34,760人	(△9)
男	16,351人	(3)
女	18,409人	(△12)
転入	81人	転出 72人
出生	24人	死亡 42人
世帯数	15,668戸	(4)

志布志港 平成20年10月分

資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	51隻
(日本0、外国51)	
②輸出	11億02百万円
③輸入	133億95百万円

年金時効特例法について

年金記録の訂正による年金額の増額は、時効により消滅した分を含めて、ご本人又は遺族の方へ全額をお支払いします。平成19年の年金時効特例法成立前は、年金記録が訂正された結果、年金額が増額した場合でも、消滅時効により直近の5年間の年金に限ってお支払いしていました。

しかし、現在では、同法成立により5年を越える期間についても、さかのぼってお支払いします。

■対象となる方

- ①既に年金記録が訂正された方で、年金額が増えた方
- ②既に年金記録が訂正された方で、年金の受給資格が確認され、新たに年金をお支払いすることとなった方
- ③①や②に該当する方が、亡くなられている場合には、そのご遺族の方
- ④今後、年金記録が訂正される方で、①③と同じように年金額が増える方

■問い合わせ先 年金については詳しくお聞きになりたいときは、鹿屋社会保険事務所(0994-4215121)又は市役所にお問い合わせください。

今年度の滞納処分の 実施状況及び徴収対策取組について

1 平成20年4月～11月までの差押実施状況について

- (1) 差押えを実施した人数 42人
 (2) 差押えの内容について
 ①給与 7人 ②預貯金 9人 ③不動産 25人 ④動産 1人

2 インターネット公売の実施について

ヤフー株式会社が運営しているインターネット公売オークションシステムを利用した動産の公売(せり売)を次の日程で予定しています。

- (1) 公売参加申込期間 1月8日(木)13時～1月19日(月)17時
 (2) 入札期間 1月23日(金)13時～1月26日(月)15時
 (3) 公売物件 動産 3点



- ※インターネット公売に参加する場合には、事前に公売参加申込及び公売保証金の納付が必要です。必ず、インターネット公売のガイドライン等を確認してください。
 ※詳細につきましては市ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

3 「タイヤロック装置」の導入について

市報しぶし 12月号で掲載しておりますように、「タイヤロック装置」を導入し、納税交渉、差押えを含め、各種財産についての厳格な滞納処分など、更なる公平・適正な徴収対策を図ってまいります。



納税相談について

生活状況により一度に納税することが困難な方や失業・病気等により収入が無い方など、本庁・各支所の税務窓口にて随時納税相談を実施しております。

特別な理由もなく滞納を続けられますと、他の納税者との公平を保ち、大切な市税を確保するため、やむなくあなたの財産(給料、預金、不動産など)を差し押さえることとなります。(法律では、「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないとき」は、「財産を差し押さえない」と定められています。)

平成21年1月1日から、市税に係る延滞金及び還付加算金の割合が変わりました

平成21年1月1日から市税に係る延滞金(納期限の翌日から1か月間にかかる部分)及び還付加算金の割合が、次のように変わります。

【変更前】 年4.7% → 【変更後】 年4.5%

この割合は、原則は年7.3%ですが、地方税法の特例により、前年の11月30日を経過する時における商業手形の基準割引率(従来の「公定歩合」)に年4%を加算して算出した割合と7.3%のいずれか低い方となります。

なお、延滞金のうち1か月を経過した日以後にかかる部分の割合は、年14.6%で変更がありません。

税の公平性を保つため、延滞金は、地方税法によって定められています。納期限内の納付をお願いします。

市では、税負担の公平性を維持するために、滞納額の減少に向けた様々な取組を行っています。特に、悪質滞納者(納入意識が極端に低い者)には、今後も以上のような厳格・公正な滞納処分を実施し、滞納税額の圧縮を図ってまいります。

今月の納税

納付期限 2月2日(月) 口座振替日 1月26日(月)

口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税(9期) 介護保険料(9期) 後期高齢者医療保険料(9期)

年金受給者のための 所得税の確定申告説明会について

平成20年分の所得税などの確定申告がまもなく始まりですが、今年も年金受給者のための年金申告説明会を、次のとおり、開催します。
 1月29日(木)、30日(金)および2月2日(月)の3日間は、大隅税務所会議室で、2月3日(火)から2月6日(金)までは、志布志市文化会館で、午前9時半から午後1時半からの2回ずつ開催します。
 年金申告説明会の対象の方は、あらかじめ、開催のご案内を送付することになっておりますが、案内のなかった方でも、説明をお聞きになりたい方は、開催時間までに、会場にお越しください。
 説明会では、申告書等の作成指導を行いますので、申告に必要な書類、印鑑、筆記用具及び計算機等を持参の上、お越しください。
 また、所得税については、本人の電子署名及び電子証明書を付けて電子申告すると、最高5000円までの税額控除を受けることも可能です。詳しくは、大隅税務署へお尋ねください。
問い合わせ先 大隅税務署
 TEL 099-482-10007
 (自動音声で案内しています。)

■問い合わせ先 本庁税務課 TEL474-1111(内線144・145) 松山支所市民課 TEL487-2111(内線223) 志布志支所税務課 TEL472-1111(内線231) 県税に関するものにつきましては、大隅地域振興局県税課(鹿屋) TEL 0994-43-3121 まで。

固定資産税評価替え及び 償却資産の申告について

■平成21年度は、
固定資産税の評価替えの年です
 固定資産税の評価替えとは、土地と家屋について、3年ごとに評価額を見直す制度です。
 本来であれば毎年度評価替えを行い、その結果をもとに課税を行うことが理想といえますが、膨大な量の土地、家屋について毎年度評価を見直すことは、実務的には事実上不可能であることや、課税事務の簡素化を図り徴収コストを最小に抑える必要もあること等から、土地と家屋については原則として3年間評価額を据え置く制度、言い換えれば、3年毎に評価額を見直す制度がとられています。
■平成21年度より
土地の評価方法が一部変わります
 志布志市の土地評価については路線価方式(市街地宅地評価法)の地区を中心に、平成21年度の評価替えより、評価の均衡化、適正化、公平化を図ることを目的として、評価方法の統一、評価基準の一元化を行う作業を現在進めております。詳細につきましては広報2月号にてお知らせする予定です。

平成21年度 償却資産の申告をお願いします

償却資産をお持ちの方に、平成20年12月に「平成21年度償却資産申告書」等をお送りしています。事業のために用いることができ、資産(償却資産)を所有されている方につきましては、地方税法第383条の規定に基づき、毎年1月1日(賦課期日)現在における所有状況を1月31日(土・日・祝日等の場合は、翌開庁日)までに申告していただく必要がありますので、ご協力をお願いいたします。
■問い合わせ先
 ●本庁 税務課固定資産税係
 TEL 474-1111
 (内線154・156)
 ●松山支所 市民課税務係
 TEL 487-2111
 (内線222・223)
 ●志布志支所 税務課税務係
 TEL 472-1111
 (内線231・233)



市税等のお支払いは 口座振替をご利用ください

市では、市税等の口座振替を推進しています。口座振替は、ご指定の口座から自動的に引き落としを行うもので、年々、口座振替加入者は増加しており、市税では半数近い方々にご利用いただいております。是非、安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。
■ご利用できる金融機関
 鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫・九州労働金庫・鹿児島信用金庫・鹿児島興業信用組合・そと鹿児島農業協同組合・あおぞら農業協同組合・宮崎銀行・ゆうちょ銀行(郵便局)
■振替日
 納期月の25日(再振替は翌月の10日)
 ※振替日が休日の場合は、翌営業日となります。
■申込方法
 右の金融機関に申込書がありますので、通帳・通帳届出印・納税義務者名がはつきりとわかるもの(通知書等)をお持ちになりお申し込みください。
 申し込み受付は随時行っておりますが、申し込みをされた後、約2か月登録期間が必要となりますので、申込み手続きはお早めにお済ませください。
 なお、ある一定期間引き落としできない場合は、口座振替が停止されることがありますので、振替日前日までに口座の残高確認をお願いします。
 ※固定資産税の共有名義分については、個人分とは別に申込みが必要です。

鹿屋医療センターだより

県民健康プラザ鹿屋医療センターは、大隅地域の中核的な拠点病院として地域の医療機関と連携しながら、高度・専門医療、二次救急医療等の急性期医療に鋭意取り組んでいます。

①内科で10月21日から血液内科専門外来を始めました！ ③地域がん診療連携拠点病院（がん拠点病院）としての機能を強化します！

平成20年10月に鹿屋医療センターで初めて血液内科の診療を専門とする内科医が配置されました。

- 担当医 日高史郎副院長・内科部長
- 診察日 毎週火曜日・木曜日

②産科医療補償制度*1が平成21年1月1日から始まりました！

妊産婦の方は、出産のため入院される際には、入院手続きとともに産科医療補償制度への登録手続きを行っていただきます。

■産科医療補償制度の概要

●趣旨 脳性麻痺児（先天性等の脳性麻痺は除く）が生まれた場合の無過失医療補償制度として国・関係団体等で創設。

●補償金額

一時金1回600万円＋補償分割金120万円/年×20回

●掛金 1分娩当たり30,000円（出産費用として徴収）

※この制度の適用を受けた場合、市町村から支給される出産育児一時金は38万円となります。

■電話による再診の予約について

各診療科の（外来）診察日の13:00～16:00の間に、各診療科の外来看護師に電話で再診予約（又は変更・取り消し）の申し込みを行っていただくこととしています。

なお、電話による初診の予約については対応しておりません。

※鹿屋医療センターの診療体制等に関する最新の情報は、下記のホームページにてご確認ください。

ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/hospital/kanoya/>

■問い合わせ先 県民健康プラザ鹿屋医療センター TEL 0994-42-5101（代表）

出産育児一時金が変わります

『産科医療補償制度*1』が平成21年1月からスタートすることに伴い国民健康保険の被保険者が出産したときに受けられる出産育児一時金の支給額が、現行の35万円から38万円に引き上げられます。ただし『産科医療補償制度*1』に加入している医療機関等で出産した場合に限ります。

平成20年12月31日まで 1児につき35万円 → 平成21年1月1日から 1児につき38万円

■問い合わせ先

●市役所本庁保健課国民健康保険係 TEL474-1111(内線123)

●松山支所福祉課保健係 TEL487-2111(内線287)

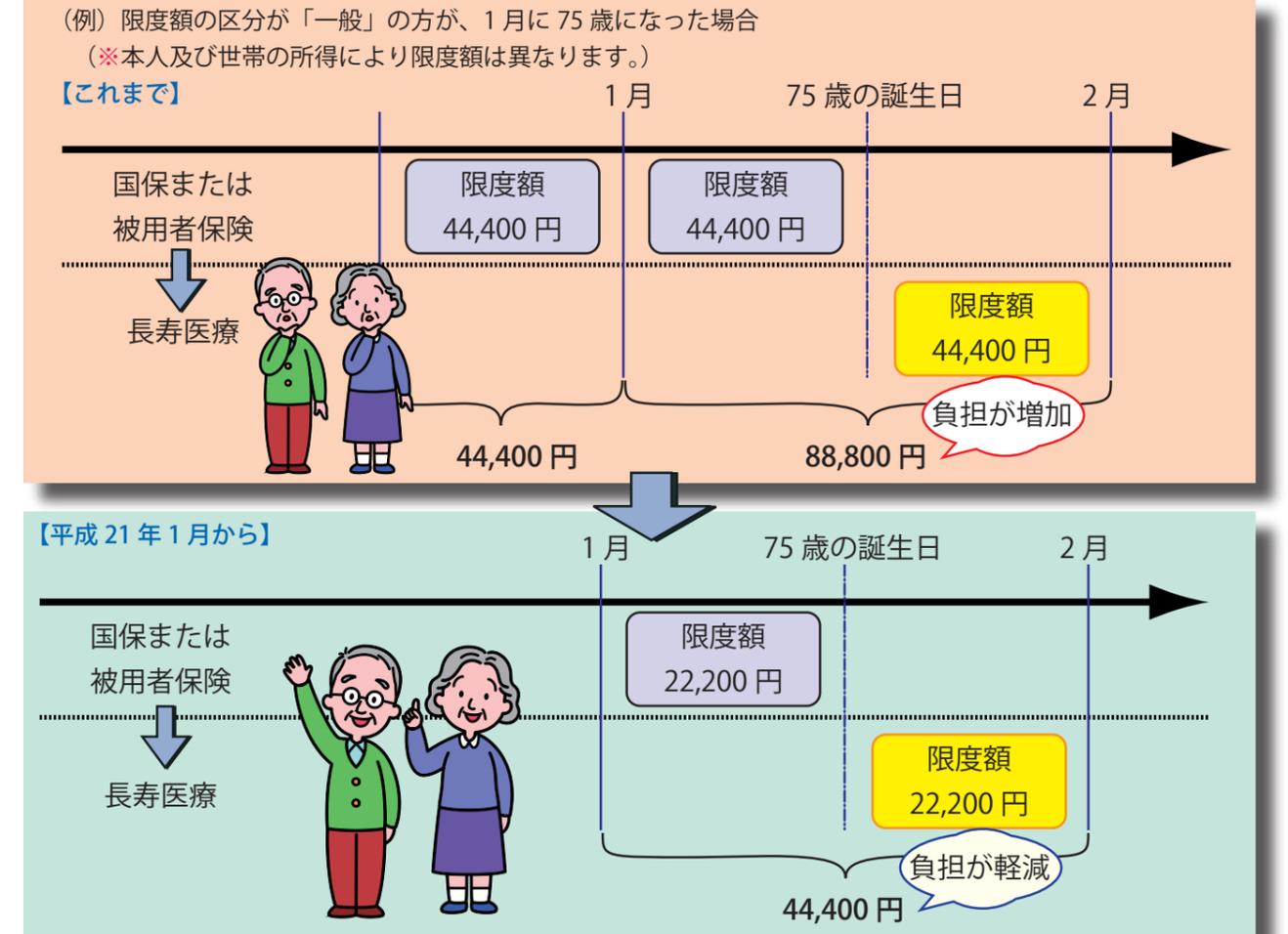
●志布志支所福祉課保健係 TEL 472-1111(内線208)

※1 産科医療補償制度とは、分娩に関連して発症した脳性麻痺児（先天性等の脳性麻痺は除く）およびその家族の経済的負担を速やかに補償するとともに脳性麻痺発症の原因分析を行い、将来の脳性麻痺の予防に資する情報を提供する制度です。

※2 主治医を変えることなく、患者さんが最善の治療が何か判断するために主治医以外の医師の意見を聴くことがセカンド・オピニオンと呼ばれています。

平成21年1月から75歳の誕生月の長寿医療制度及び医療保険制度（国保・被用者保険）の自己負担限度額が軽減されます。

月の途中で75歳の誕生日を迎えて長寿医療制度に加入した場合、誕生月は「長寿医療制度」と「誕生日前の医療保険」の2つの制度に加入することになり、それぞれの制度の限度額まで医療機関等に一部負担額をお支払いいただいております。国の制度改正により平成21年1月からは、それぞれの限度額を2分の1（世帯合算は本来額のまま）にすることにより、75歳の誕生月の医療機関等に支払う一部負担額が軽減されることとなります。



高い医療費みんなで助け合い国保の心

■平成20年10月療養給付費等の状況です。

一	般	223,009,830円
退	職	7,206,286円
後	期高齢者支援金	42,950,000円
介	護納付金	17,955,000円
合	計	291,121,116円
国	保1人あたり平均	24,151円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに対し、市（国保）が支払った医療費です。

■負担内訳です。（一般分）

医	療費総額	305,468,212円
市	療養給付費	223,009,830円
国	高額療養費	27,693,699円
保	他法負担	8,541,759円
負	担	
本	人負担	46,222,924円

医療費総額の約84.9%を市（国保）が負担しています。

※75歳の誕生日が月の初日（1日）の場合は、誕生月に加入している制度が長寿医療制度のみであり、負担は増加しないため対象外となります。

※平成20年4月～12月に75歳になり長寿医療制度の被保険者となった方にも、該当すれば高額療養費の差額分を遡って支給することとしており、今後ご案内いたします。

※75歳誕生日前に加入していた国保または被用者保険の高額療養費についても、該当すれば差額分を遡って支給することとなります。

■問い合わせ先

市役所本庁保健課国民健康保険係 TEL 474-1111（内線123・125）

志布志支所福祉課保健係 TEL 472-1111（内線208）

松山支所福祉課保健係 TEL 487-2111（内線273）



高病原性鳥インフルエンザの進入防止について

鳥インフルエンザが、平成19年1月に宮崎県及び岡山県、同年2月に再び宮崎県で相次いで発生いたしました。原因として、渡り鳥によってウイルスが運ばれた可能性が指摘されています。



●鶏舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布して消毒と野生動物の進入を防止しましょう。

●農場出入口で車両消毒を徹底しましょう。

●鶏の死亡率が上昇したり、異常に気づいたら直ちに曾於家畜保健衛生所（TEL 487-2351）へ連絡してください。



●鶏舎には2センチ角以下の防鳥ネットをゆつたりと垂らすように張り、隙間をなくしましょう。

●市役所企画政策課
TEL 474-1111（内線254）

定額給付金をかたった振り込め詐欺に注意!

「定額給付金」事業をめぐる、他県の警察署で市役所職員を名乗った振り込め詐欺の事例が報告されています。

●「定額給付金の交付に必要があるので、家族構成や名前、口座番号を教えてください」として個人情報提供を求め、送ったが届いていないか、届いていないのであれば電話がほしい」として、架電を求める。

●「給付のための手続きが混み合っている、通帳を持ってATMまで行き、電話をしてほしい」としてフリーダイヤルの電話番号を伝え、ATMへ誘い出そうとする。

●市役所企画政策課
TEL 474-1111（内線254）

●志布志警察署・地区防犯協会
TEL 472-0110

母子家庭自立支援給付金事業の概要について

母子家庭自立支援給付金事業を平成20年度から実施します。

●自立支援教育訓練給付金事業
雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座や就業に結びつく可能性の高い講座を受講する母子家庭の母に対し、訓練給付金を支給します。

●助成額
支給対象者が支給対象講座を受講するために支払った費用の2割に相当する額（100円未満は切り捨て）となります。ただし、当該金額が10万円を超えるときは10万円とし、4000円を超えない場合は、支給対象外となります。

●松山支所福祉課福祉係
TEL 487-2111（内線275）

●志布志支所福祉課福祉係
TEL 472-1111（内線204）

高等技能訓練促進費事業

母子家庭の母の就職の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得を促進するため、2年以上養成機関などで修学する場合に、修学期間の最後の3分の1に相当する期間（12か月を上限）については月額10万3000円、課税世帯においては5万1500円を支給します。

●問い合わせ・申込先
支給の対象となる資格は看護師（准看護師を含む）、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、美容師及び理容師です。

●本庁福祉課児童福祉係
TEL 474-1111（内線174）

市報しぶしに掲載する有料広告を募集します!

●企業などの宣伝広告
●企業などの求人広告
●臨時的なアルバイト募集
●商店街などのイベント告知など

●広告掲載料
1枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1広告当たり2枠を限度とします。広告枠数は毎月8枠以内とします。

●広告掲載申込方法
広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20日までに本庁総務課へ提出してください。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。

●市報しぶし概要
毎月12日発行、全面カラー印刷、発行部数1万4400部

●問い合わせ先
市役所総務課
TEL 474-1111（内線214）

農業振興にあなたの大切な一票

農業委員会委員選挙は3月15日（日）です。

任期満了による志布志市農業委員会委員選挙が平成21年3月15日に行われることになりました。この選挙は、農業振興の将来を決める大事な選挙です。自分の目で・耳で・心で確かめた良識と責任ある一票で、豊かな農業を築きましょう。

●選挙の主な日程は、次のとおりです。

- 2月19日（木）立候補予定者説明会（有明農村環境改善センター）
- 3月8日（日）選挙告示、立候補の届出（午前8時30分から午後5時まで有明農村環境改善センター）
- 3月9日（月）期日前投票及び不在者投票開始
- 3月15日（日）投票及び開票

●投票できる人

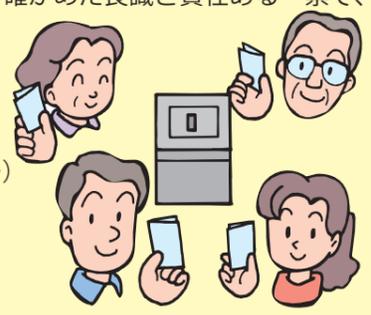
農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人
※選挙人名簿に登録されている人は、昨年の1月10日までに農業委員会に登録申請書を提出し、資格審査で「選挙権あり」と判断された人です。

今回の選挙に用いられる選挙人名簿は、平成20年3月31日に確定していますので、登録されていない人は投票することはできません。また、選挙人名簿に登録されている人でもその後市外に転出した人は、投票できません。

●立候補予定者の説明会

農業委員会委員選挙立候補予定者の説明会を2月19日（木）、午前10時から市役所隣有明農村環境改善センターで行います。立候補を予定されている人又はその代理人は、印鑑持参の上、必ず出席してください。

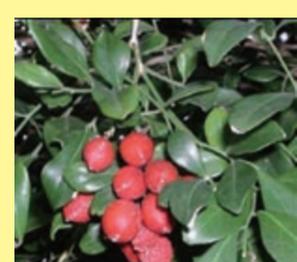
●問い合わせ先 志布志市選挙管理委員会 TEL 474-1111（内線233）



病害虫のまん延防止にご協力ください。

沖縄・奄美・トカラ・小笠原には、さつまいもなどに被害を与える害虫が、また、沖縄・奄美の一部ではみかん類に被害を与える病気が発生しています。これらの病害虫のまん延を防止するために、一部の植物は法律によって未発生地域への持ち込みが規制されています。違反すると罰せられることがありますのでご注意ください。

発生地域	移動先	持ち込めないもの	
		植物	害虫
沖縄県全域 奄美群島 トカラ列島 小笠原諸島	本土	さつまいも（紅いも等） ヨウサイ（エンサイ） あさがお くんばいひるが 等の生茎葉及び地下部	アリモドキゾウムシ イモゾウムシ サツマイモノメイガ アフリカマイマイ
	本土 小笠原諸島・トカラ列島 奄美群島	かんきつ注） ゲッキツ・ゾウノリンゴ サルカケミカン 等の苗木類 果実及び種子は除く	カンキツグリーニング病 ミカンキジラミ
徳之島 沖永良部島 与論島	本土・小笠原諸島 トカラ列島・奄美大島 沖縄県全域・※喜界島		



※喜界島はカンキツグリーニング病菌の緊急防除区域です。かんきつ等の苗木類は移動が禁止または制限されています。

注）みかん属、からたち属、きんかん属、ゲッキツの苗木類は検査を受ければ持ち込めますが、検査に長期間を要しますので、事前に最寄りの植物防疫所へお問い合わせ下さい。



●さつまいも加工品、熱帯果実などは自由に持ち込むことができます。

発生地域から上記の持ち込めないものが届いたら、植物防疫所へ連絡してください。
門司植物防疫所鹿児島支所志布志出張所 TEL 472-2491

お知らせ

Information

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーターが取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されていた水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

都城市郡医師会病院の電話番号変更について

都城市郡医師会病院と都城救急医療センターの電話番号につきましては、昭和60年7月の開設以来どちらも同じ代表番号として使用していましたが、1月15日より別々の電話番号になりましたので、ご案内いたします。

- 医師会病院 新電話番号 Tel.0986-39-2322
- 対応時間 昼間・夜間共に対応可能です。
- 救急医療センター夜間専用電話番号 Tel.0986-39-1100 (これまでと同じ電話番号です)
- 対応時間 午後7時～午前7時 (この時間帯以外は音声案内となり通話はできません)

県有財産一般競争入札のお知らせ

鹿児島県では、下記のとおり現在未利用で今後とも利用計画のない県有財産の売却を一般競争入札により行います。購入を希望される方は、ぜひご参加ください。

- 志布志県営採穂円 物件1
 - 所在地 志布志市志布志町帖中原 12333-3
 - 物件の種類 土地(地目:山林) ●面積 7,744㎡
- 志布志県営採穂円 物件2
 - 所在地 志布志市志布志町帖中原 12357
 - 物件の種類 土地(地目:畑) ●面積 7,744㎡
- 入札日時 2月6日(13:30～)
- (申込は2月5日の午後4時30分までをお願いします)
- 入札申込先 森林整備課森林育成係 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

※入札希望者は、入札申込(地目が畑の物件は、各市の農業委員会から買受適格証明書の許可書の写しを添付する必要があります)が必要です。

問い合わせ先 森林整備課森林育成係 Tel.099-286-3407

水道修繕当番店

■松山地区		
1月	今井水道	Tel.487-8868
2月	大迫建設	Tel.487-2058
■志布志地区		
1月13日～1月19日	山本組	Tel.472-1101
1月20日～1月26日	宮崎水道	Tel.472-1081
1月27日～2月2日	高吉組	Tel.472-0721
2月3日～2月9日	崎田建設	Tel.473-0050
2月10日～2月16日	志布志水道	Tel.472-3540
2月17日～2月23日	山本組	Tel.472-1101
■有明地区		
1月11日～1月17日	有徳設備工業	Tel.475-1596
1月18日～1月24日	郡山工業	Tel.475-0008
1月25日～1月31日	西江建設	Tel.474-2113
2月1日～2月7日	山中水道建設	Tel.474-1440
2月8日～2月14日	有徳設備工業	Tel.475-1596
2月15日～2月21日	郡山工業	Tel.475-0008

心の健康づくりシンポジウム in Kanoya

大隅半島は鹿児島県の中でも自殺率の高い地域です。心の健康づくりの重要性や自殺の背景、自殺対策について総合的にみんなで考えてみましょう。

- 日時 2月21日(土) 14時～16時(健康相談も同時間内です)
- 場所 鹿屋商工会議所大ホール ■参加費 無料



- 内容
 - 特別講演 「ストレス対策とこころの健康づくり ～自殺対策の推進に向けて～」 (講師 鹿屋保健所長兼志布志保健所長 宇田英典)
 - パネルディスカッション 「自殺対策のために ～職域と地域が一体となった自殺対策に向けて～」

問い合わせ先
 鹿屋・肝属地域産業保健センター (森) Tel./Fax 0994-40-5441
 鹿屋保健所 (宮地、藤崎) Tel.0994-43-3107
 志布志保健所 (室屋) Tel.099-472-1021

1月・2月 休日在宅医診療

1月18日	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel.472-1124
	びろの樹整形外科(整形・内科)	Tel.471-6611
25日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel.472-5565
	石神診療所(内科・皮膚科)	Tel.474-0107
2月1日	井手小児科(小児科)	Tel.473-3211
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel.471-5000
8日	手塚クリニック(内科、外科)	Tel.472-5565
	びろの樹整形外科(整形・内科)	Tel.471-6611
11日	山口内科(内科)	Tel.473-1188
	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel.472-1124
15日	東郷クリニック(産婦人科)	Tel.473-1035
	ひろた小児科(小児科)	Tel.471-6111
22日	藤後クリニック(内科)	Tel.472-1237
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel.487-9001

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(Tel.482-5899)
 ※都城市・北諸郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel.0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

韓国の大学生と交流してみませんか？

- マシッソヨ！韓国フェア 韓国の大学生と交流を楽しみましょう！
- 日時 2月11日(祝) 13:00～16:00
- 場所：カピックセンター、鹿屋市民族館
- 内容
 - 韓国お好み焼き(チヂミ)交流会【要予約】参加費300円 14:00～15:00 50人 15:00～16:00 50人
 - 韓国お雑煮(トック) 100円/杯【100食限定】
 - 韓国お菓子、お茶コーナー
 - 韓国の子供の遊び、民族衣装、楽器体験
 - 韓流サロン、ハングル講座
 - クイズに答えてプレゼントをもらおう(先着200名様)
 - ホームステイホストファミリー募集！ ホームステイを通して韓国の大学生と交流しましょう！
- 期間 2月14日～15日(1泊2日)

申込・問い合わせ先
 カピックセンター(アジア太平洋農村研修センター)
 Tel.0994-45-3288 Fax 0994-45-3258
 e-mail: kagic111@po3.synapse.ne.jp
 http://www3.synapse.ne.jp/kagic/

育成資金の無利子貸付

- 独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故が原因で死亡された方、または重度の後遺障害が残った方のお子様に、育成資金の無利子貸付を行っています。
- 対象者 0才から中学校卒業までのお子様
 - 申込者 そのお子様を扶養している保護者
 - 金額 はじめに一時金155,000円、貸付期間中毎月2万円、入学支度金(小、中学入学時)44,000円
 - 期間 貸付が決定した月から中学卒業の月まで
 - 利子 無利子
 - 返還 割賦による無理のない20年以内の均等払いです。
 - 返還猶予 中学卒業後、高校、大学等に進学した場合には、在学期間は返還を猶予できます。
- ※自動車事故による重度の後遺障害には、介護料の支給制度もあります。
- 問い合わせ先 自動車事故対策機構 交通事故被害者ホットライン
 Tel.0570-00738 ホームページ http://www.nasva.go.jp/

平成20年度牧之原養護学校作品展

- 日時場所
 - 牧之原養護学校体育館
 - 1月21日(水)・22日(木) 9:00～16:00
 - 1月23日(金) 9:00～12:00
 - 国分シビックセンター市民ギャラリー 2月6日(金)～12日(木)
 - 鹿児島空港3階ギャラリー 3月2日(月)～31日(火)
- 展示内容
 - 各教科、作業学習、自立活動、特別活動、総合的な学習の時間の作品や資料等
 - 学習活動が分かる作品、資料、写真、動作説明等
 - ※その他、不明な点などありましたら問い合わせください。
- 問い合わせ先 県立牧之原養護学校作品展係(野口)
 Tel.0995-56-2665 Fax 0995-56-1865

放送大学4月入学生募集!

放送大学では平成21年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビやラジオの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学など、幅広い分野を学べます。キャリアアップのため、生涯学習や退職後の生きがい作りとして、幅広い世代、職業の方が学んでいます。資料を無料で差し上げています。お気軽にお問い合わせください。

■募集期間 2月28日まで
 資料請求・問い合わせ先 放送大学鹿児島学習センター
 Tel.099-239-3811 URL=http://www.u-air.ac.jp

志布志都市計画区域見直しに係る地区説明会を開催します

建設課都市政策推進室では、有明町通山地区の一部において検討している都市計画区域の指定に関する説明会を開催します。

■日時 2月1日(日) 午前10時～ ■場所 通山青少年館
 問合せ先 市役所建設課 都市政策推進室 都市計画係
 Tel.474-1111 (内線452・453)

市営住宅空き家情報

市では、市営住宅の入居者募集を随時行っています。

- 松山団地 255号室 2階建ての1階の部屋です。2DK 家賃20,000円 ※単身者向け・特賃住宅
- 馬場団地 222号室 簡易平屋建て。3K 最低家賃11,600円 ※家賃は所得に応じて変動

※上記の住宅にはすべて所得制限があります。

■問い合わせ・申込先

- 市役所建設課管理係 Tel.474-1111 (内線467)
- 松山支所建設課管理係 Tel.487-2111 (内線253)
- 志布志支所建設課管理係 Tel.472-1111 (内線401)



市役所本庁舎に売店ができました。切手や収入印紙等も販売しています。ご利用ください。(9:00～15:00営業) 閉庁日は休みです。

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は43ページに掲載しています

1/17 (土)		2/1 (日)	
18 (日)	第7回B&G会長杯志布志市バドミントン大会 (8:30～受付・志布志市有明総合体育館)	2 (月)	
19 (月)	東区ふれあい移動市長室 (19:00～21:00 志布志地区公民館分室) 肺がん検診(松山) ^{※1}	3 (火)	法律相談(13:00～15:00 本庁3F会議室要予約) ^{※3} 心配ごと相談(10:00～15:00 老人福祉センター) 三種混合予防接種(13:30～13:50受付 有明改善センター)
20 (火)	法律相談(13:00～15:00 志布志支所5F会議室要予約) ^{※2} 心配ごと相談(10:00～15:00 市民センター有明) 心配ごと相談(10:00～15:00 老人福祉センター) 1歳児歯科(9:30～10:00受付 宇都鼻研修センター) 育児相談(10:30～12:00 宇都鼻研修センター)	4 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談(13:00～17:00 有明改善センター) 両親学級(9:30～9:40受付 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(13:30～16:30 本庁保健課窓口)
21 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談(13:00～17:00 有明改善センター) 母子手帳交付(13:30～16:30 本庁保健課窓口)	5 (木)	心配ごと相談(10:00～15:00 市民センター有明)
22 (木)	1歳6か月児健康診査/麻疹風疹混合予防接種 (13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	6 (金)	三種混合予防接種(13:30～14:00受付 アピア2階ホール)
23 (金)	1歳児歯科(9:30～10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30～12:00 やっちくふれあいセンター)	7 (土)	
24 (土)		8 (日)	劇団四季ファミリーミュージカル「むかしむかしゾウがきた」 (17:00開場 17:30開演) 27頁参照
25 (日)	第22回県地区対抗女子駅伝競走大会(10:00～霧島市隼人・国分コース)	9 (月)	
26 (月)	肺がん検診(有明) ^{※1}	10 (火)	
27 (火)	年金移動相談所開設(10:00～15:00 志布志支所5F会議室) 志布志区ふれあい移動市長室 (19:30～21:30 志布志地区公民館分室) 5歳児歯科健診(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	11 (水)	建国記念の日
28 (水)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 2歳児・5歳児歯科健診(13:00～13:30受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付(9:30～12:00 松山支所福祉課窓口)	12 (木)	心配ごと相談(10:00～15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付(9:30～12:00 松山支所福祉課窓口)
29 (木)		13 (金)	乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)
30 (金)	3歳児健康診査(13:00～13:30受付 健康ふれあいプラザ)	14 (土)	第56回県下一周市郡対抗駅伝競走大会(鹿児島市) ～18日(水)まで みんなが主役の講演会(13:30～15:30 文化会館)
31 (土)		15 (日)	

※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※1 場所時間の詳細は対象者に配布される受診票をご覧ください。

※2 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課Tel472-1111(内線352)までご連絡ください。

※3 法律相談は事前予約制になります。市役所総務課Tel474-1111(内線224)までご連絡ください。

編集後記

▼最近「あれが欲しい」「これがない」と自分のことばかり考えて生活している気がします。▼そんな中、年末に青年団の坂口潤成さんが志布志市の上空を熱気球で飛行しました。「大好きなおじいちゃんに気球が飛ぶところを見せてあげたい」との思いを持ち続け「まちを元気にするきっかけになれば」と、その夢を実現しました。▼各地で行われているバルーンフェスタと違い「一機」の熱気球が飛んだだけです、この一歩を踏み出す勇氣に感服しました。▼市内にはそんな「皆を元気にしたい」「まちを元気づけたい」と高い「志」を持って、様々な活動に一生懸命取り組んでいる人達がいまいます。▼今年は、その様な活動を数多く紹介していきたいと思っておりますので、皆様の周りにそのような素敵な方がいましたら、ご一報ください。(山本)

1月・2月の行事予定

げんき市(昭和通付近)
毎週金・土曜日(9時～15時)
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
1月25日(9時～12時)
戌の市(宝満寺跡)
1月17日、29日、2月10日、22日
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時～11時)
そば処ちんたら庵(山芝芝用国道沿)
毎週日曜日(11時～14時)
漁協直売店ひろはも市(しぶしアピア)
第2・4日曜日(10時～16時)

【市報しぶし設置(隔不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
・図書館・公民館・ホール・ピアタダウリ・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明出張所

・エフロンロード・ハーナー志布志店・シムタ志布志店
・ホームランド・スーパーめきぎこNikk店・せんぶらわあ待合室
・アコーあおぞら店・アインショップ有明西都店・あおぞら一丁目

・アインショップ安藤・アインショップ伊崎田・サンポートしぶしアピア
・タインヨー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアー志布志見陽店